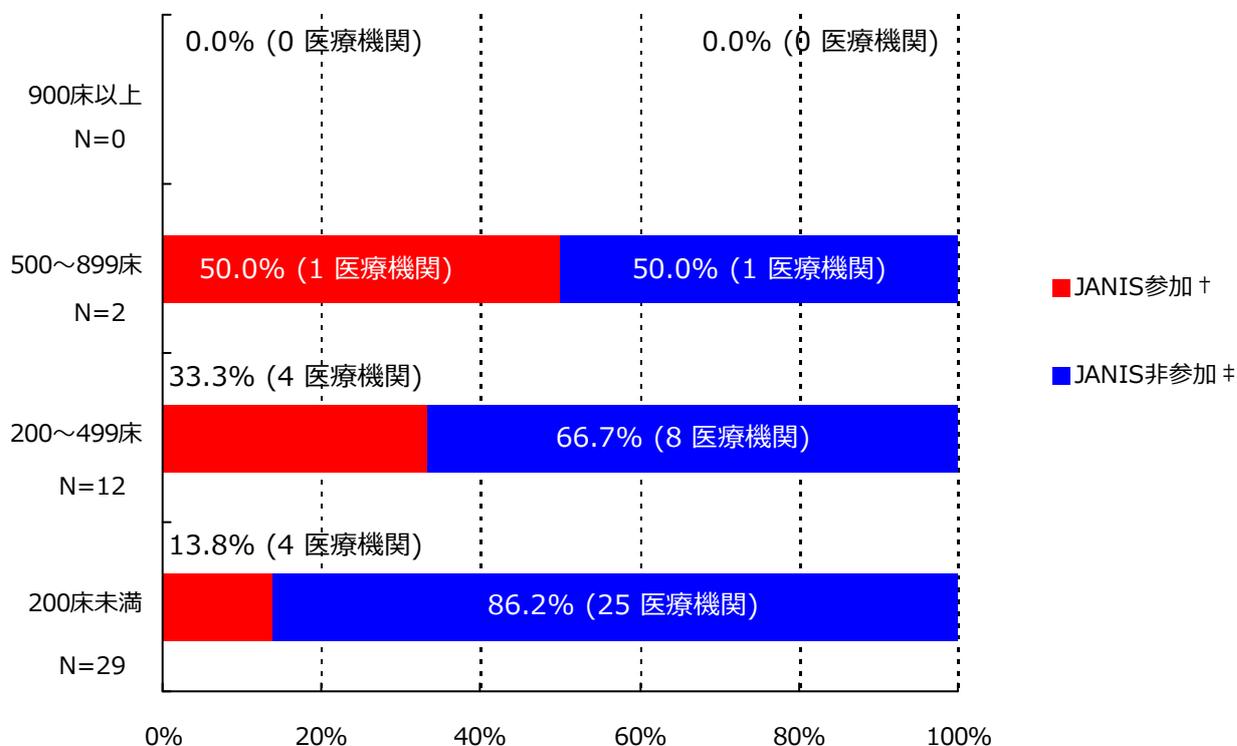


1. データ提出医療機関*数(9医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50%)
200～499床	12	4 (33.3%)
200床未満	29	4 (13.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	43	9 (20.9%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(鳥取県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	10	38,356	0	150	3.91%	0.00 2.61 9.66
2021年	10	39,127	0	153	3.91%	0.00 3.56 17.47
2022年	9	37,242	0	117	3.14%	0.86 3.77 11.46

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	9	37,242	0	1	0.03%	0.00 0.00 1.30

(鳥取県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

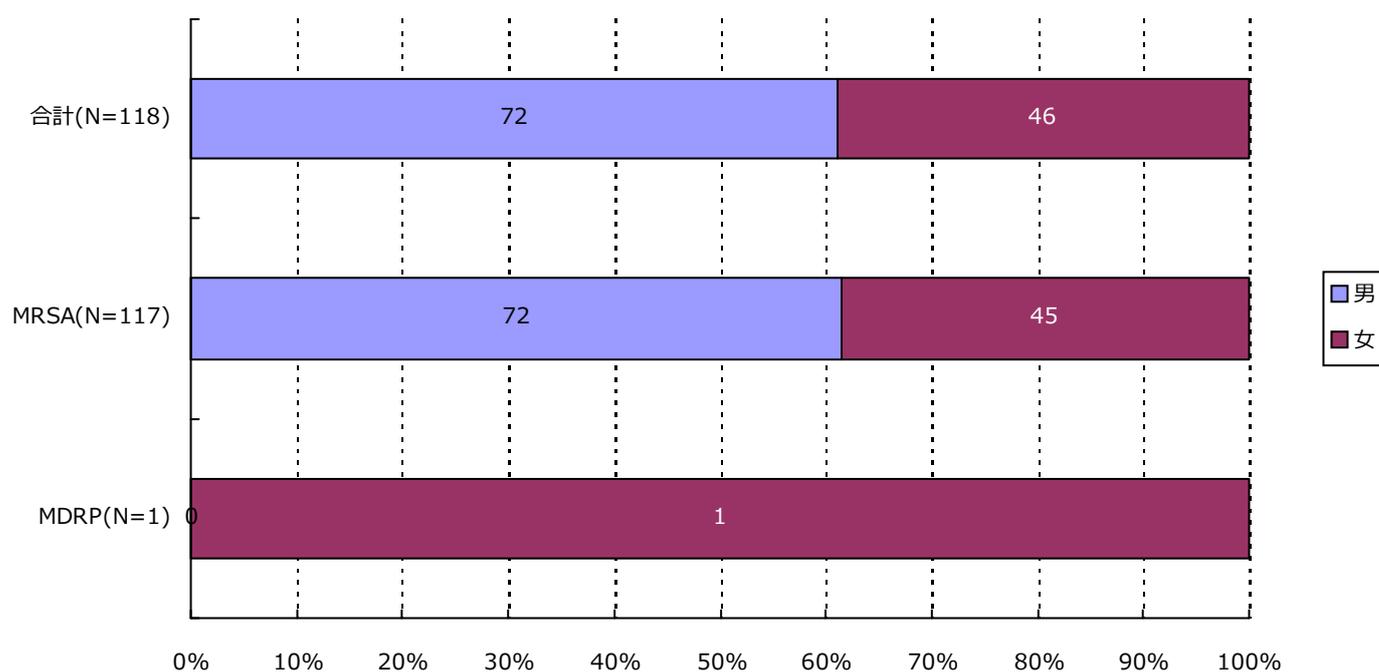
(鳥取県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



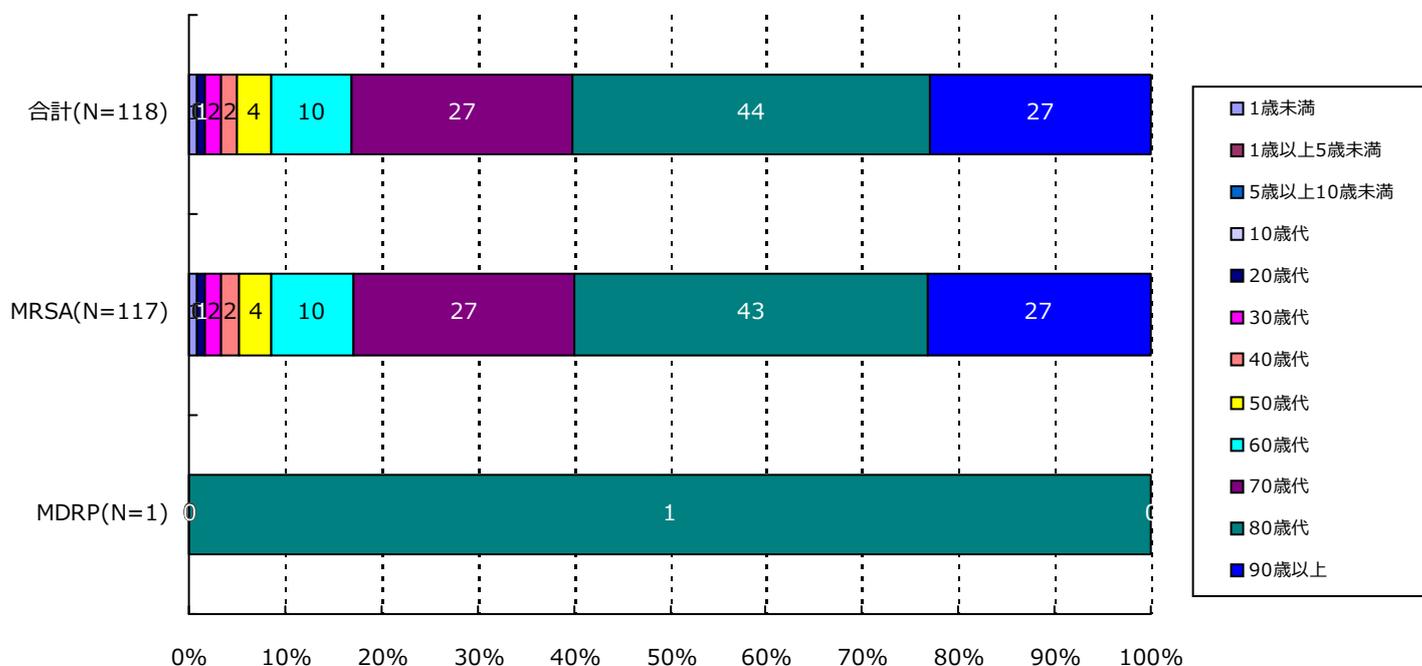
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	72(61.0%)	72(61.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
女	46(39.0%)	45(38.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	118	117	0	0	0	1	0	0

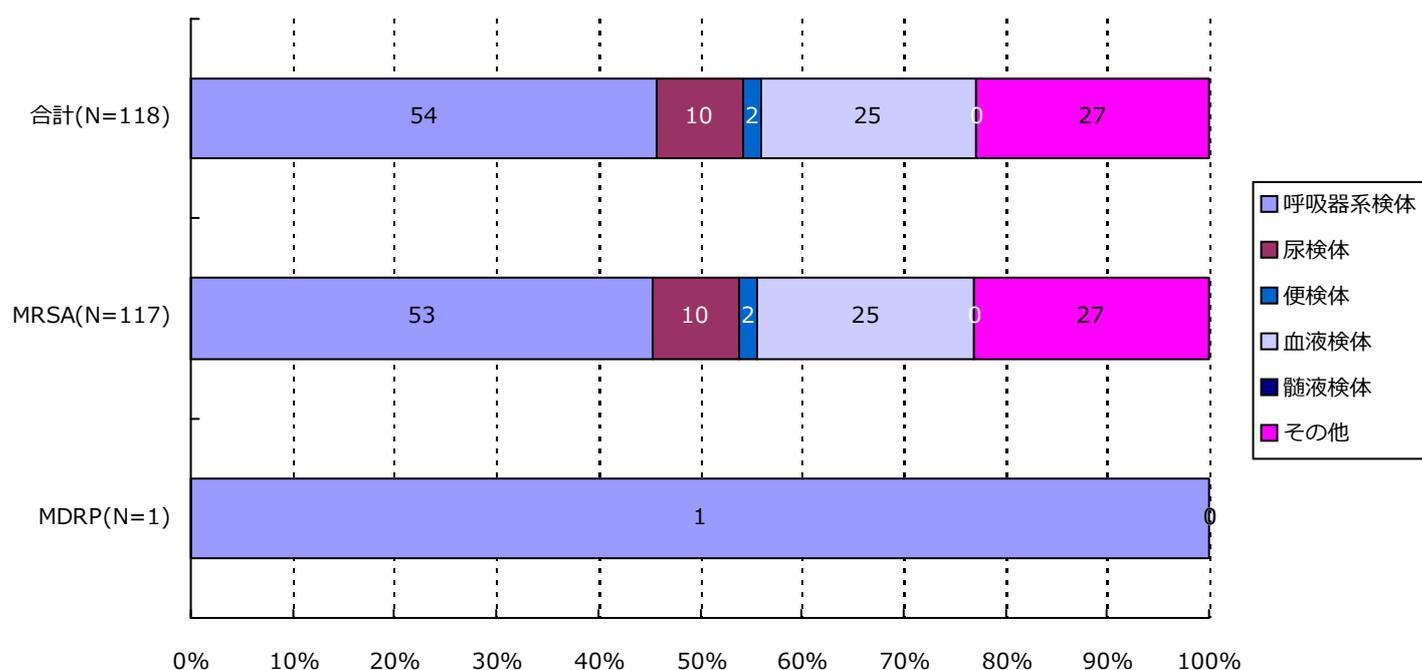


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	4(3.4%)	4(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	10(8.5%)	10(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	27(22.9%)	27(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	44(37.3%)	43(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
90歳以上	27(22.9%)	27(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	118	117	0	0	0	1	0	0

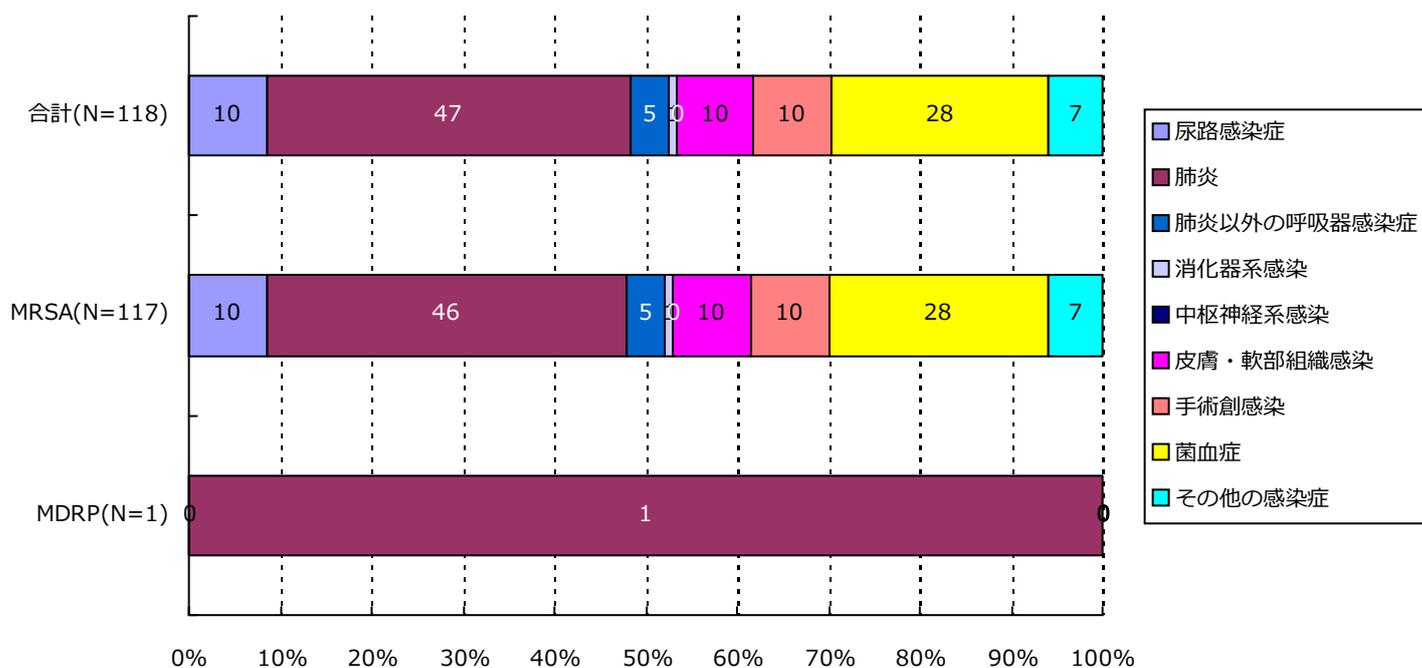
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	54(45.8%)	53(45.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
尿検体	10(8.5%)	10(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	25(21.2%)	25(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(22.9%)	27(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	118	117	0	0	0	1	0	0

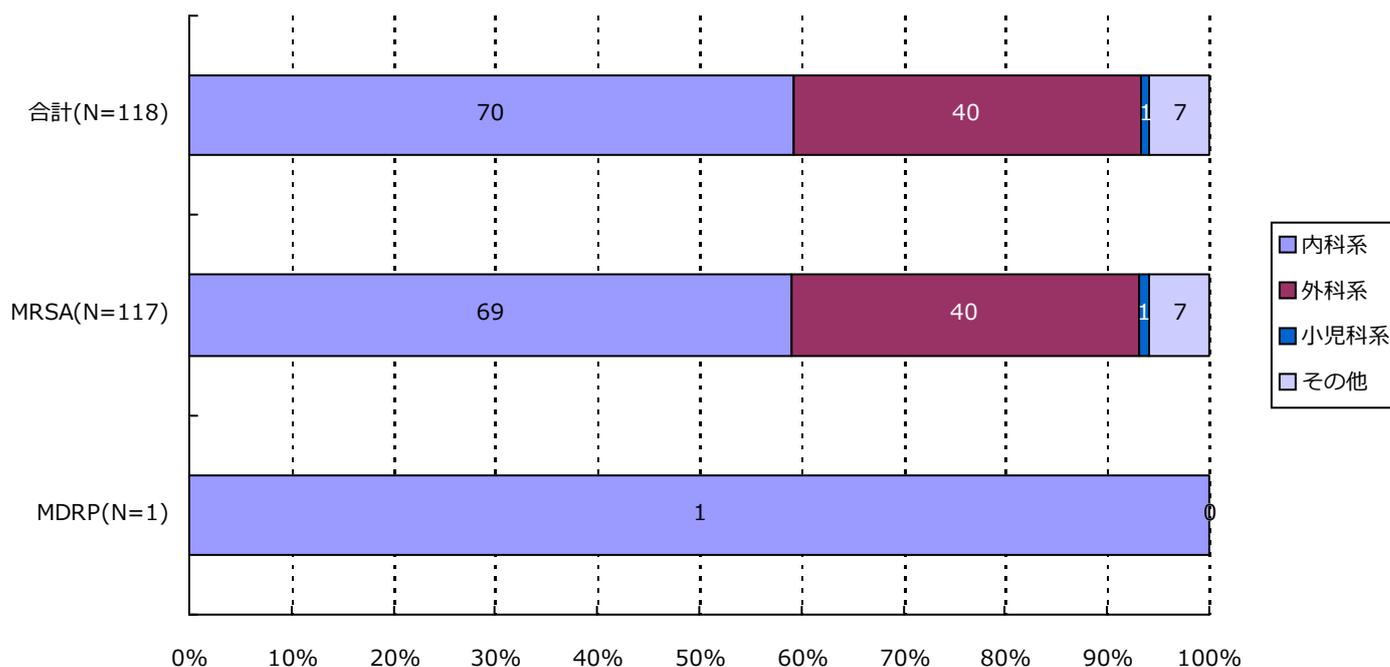
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10(8.5%)	10(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	47(39.8%)	46(39.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎以外	5(4.2%)	5(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(8.5%)	10(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	10(8.5%)	10(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	28(23.7%)	28(23.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(5.9%)	7(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	118	117	0	0	0	1	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	70(59.3%)	69(59.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
外科系	40(33.9%)	40(34.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(5.9%)	7(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	118	117	0	0	0	1	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

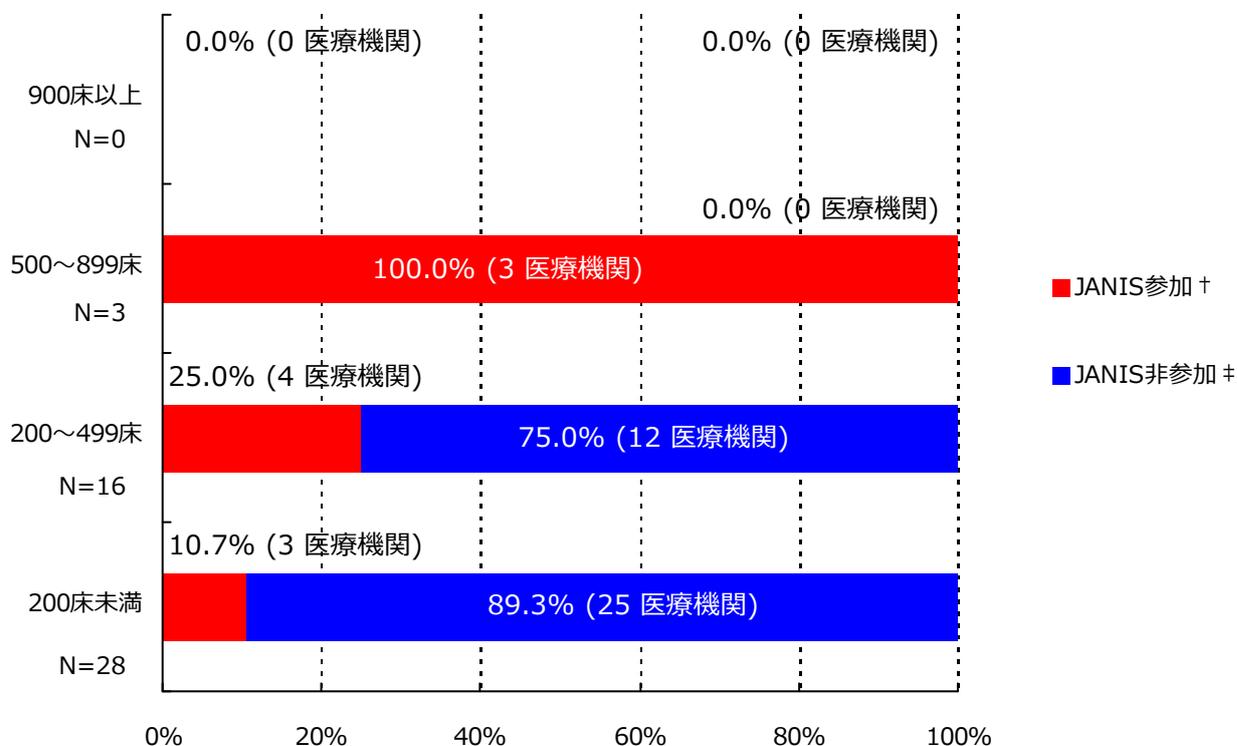
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数[¶]) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数 [¶]	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	3 (100%)
200～499床	16	4 (25%)
200床未満	28	3 (10.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	47	10 (21.3%)

[¶]2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(島根県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	10	61,370	1	152	2.48%	0.00 2.36 10.15 ----- -----
2021年	10	63,638	0	140	2.20%	1.06 2.11 9.97 ----- -----
2022年	10	61,770	1	144	2.33%	0.00 2.29 4.98 ----- -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	10	61,370	0	17	0.28%	0.00 0.00 0.92 ----- -----
2021年	10	63,638	0	14	0.22%	0.00 0.00 0.68 ----- -----
2022年	10	61,770	0	18	0.29%	0.00 0.00 3.46 ----- -----

(島根県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

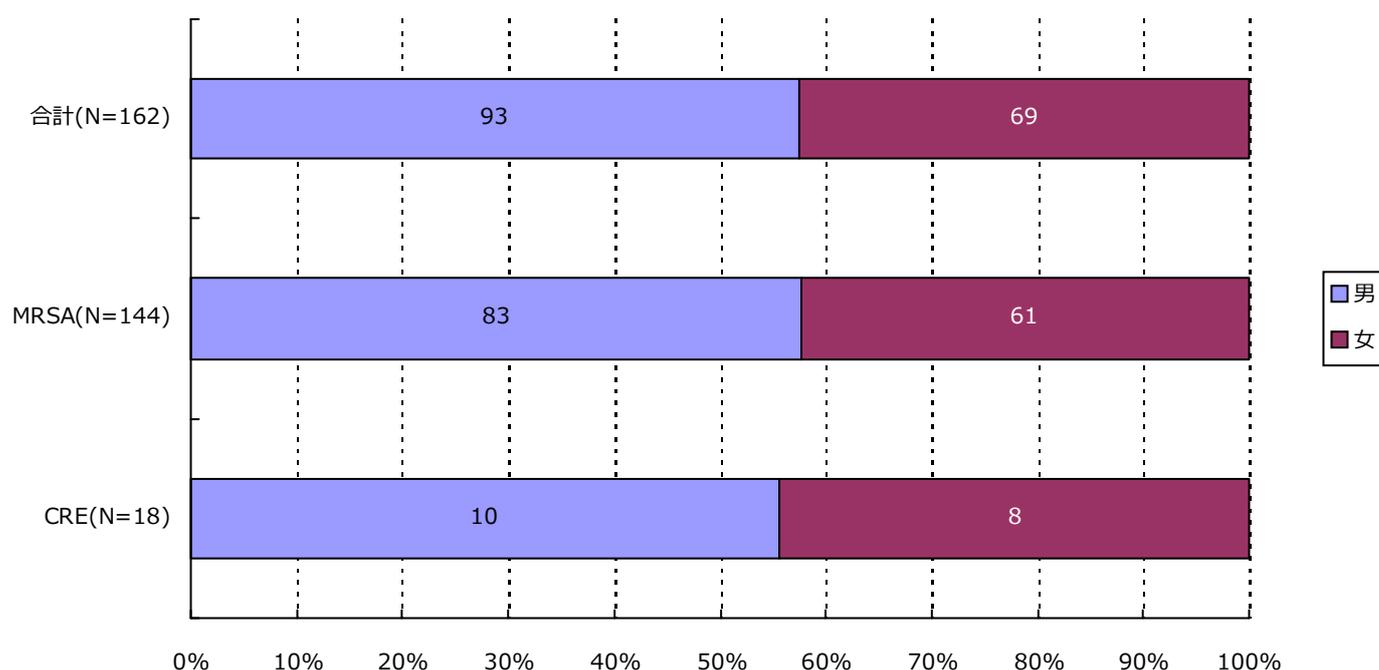
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

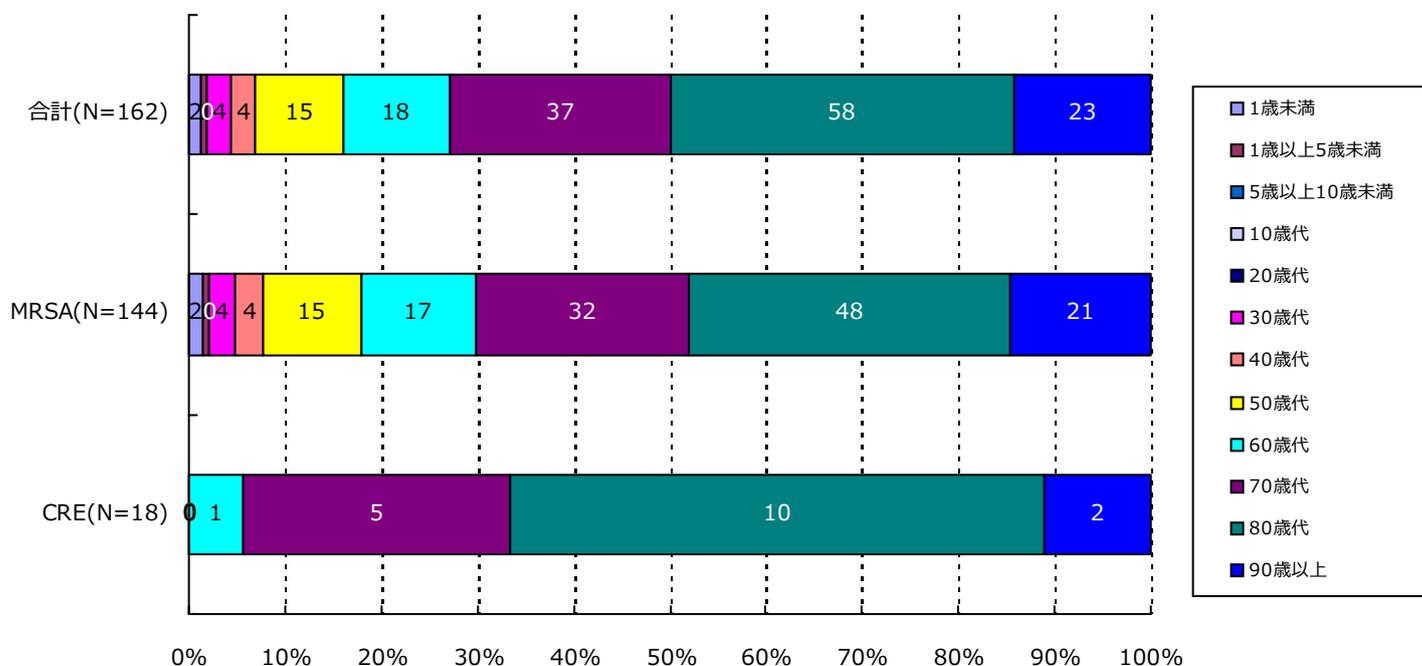
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	93 (57.4%)	83 (57.6%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	10 (55.6%)
女	69 (42.6%)	61 (42.4%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	8 (44.4%)
合計	162	144	0	0	0	0	0	18

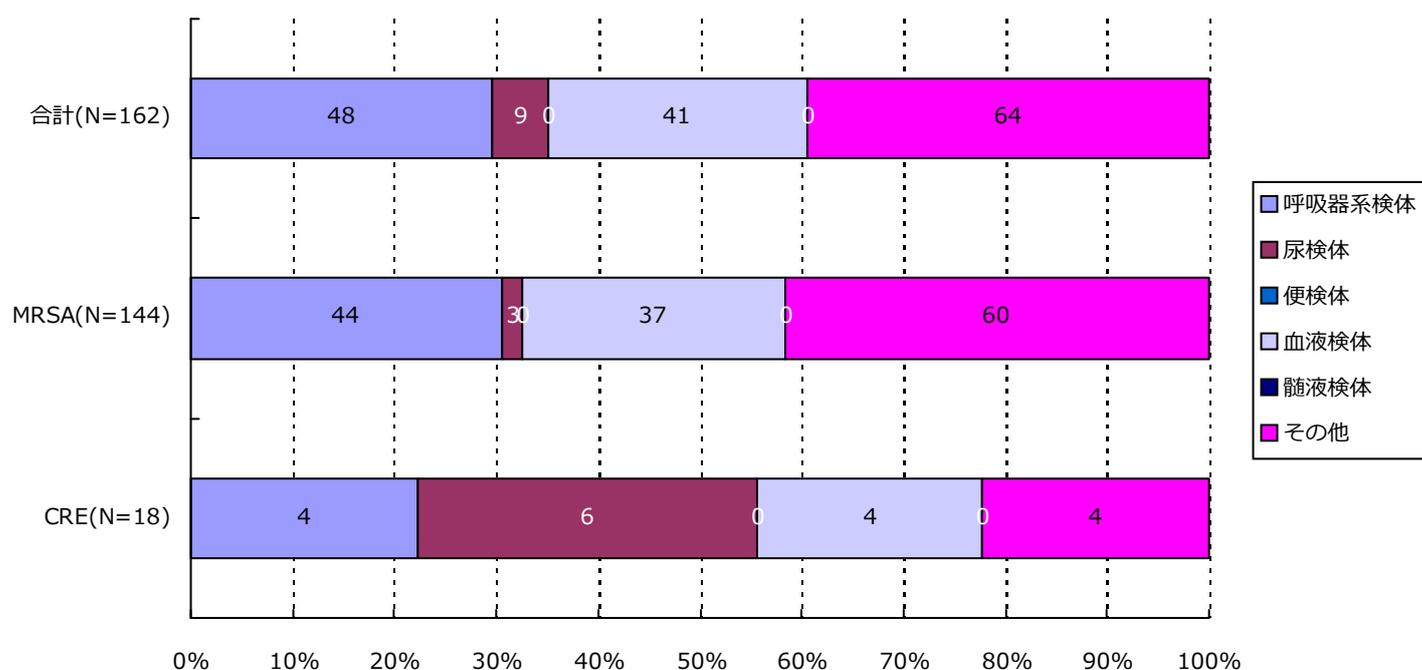


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.2%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.6%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(2.5%)	4(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(2.5%)	4(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	15(9.3%)	15(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	18(11.1%)	17(11.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
70歳代	37(22.8%)	32(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(27.8%)
80歳代	58(35.8%)	48(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	10(55.6%)
90歳以上	23(14.2%)	21(14.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.1%)
合計	162	144	0	0	0	0	0	18

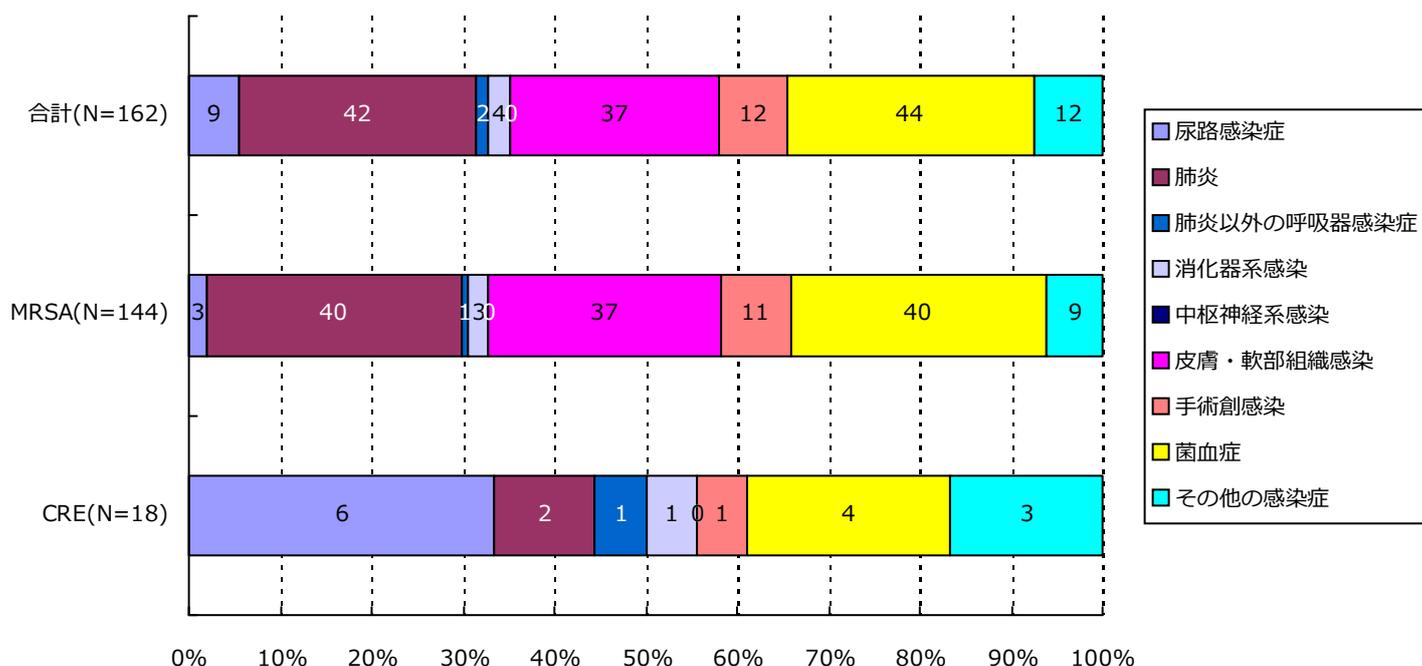
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	48(29.6%)	44(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(22.2%)
尿検体	9(5.6%)	3(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(33.3%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	41(25.3%)	37(25.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(22.2%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	64(39.5%)	60(41.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(22.2%)
合計	162	144	0	0	0	0	0	18

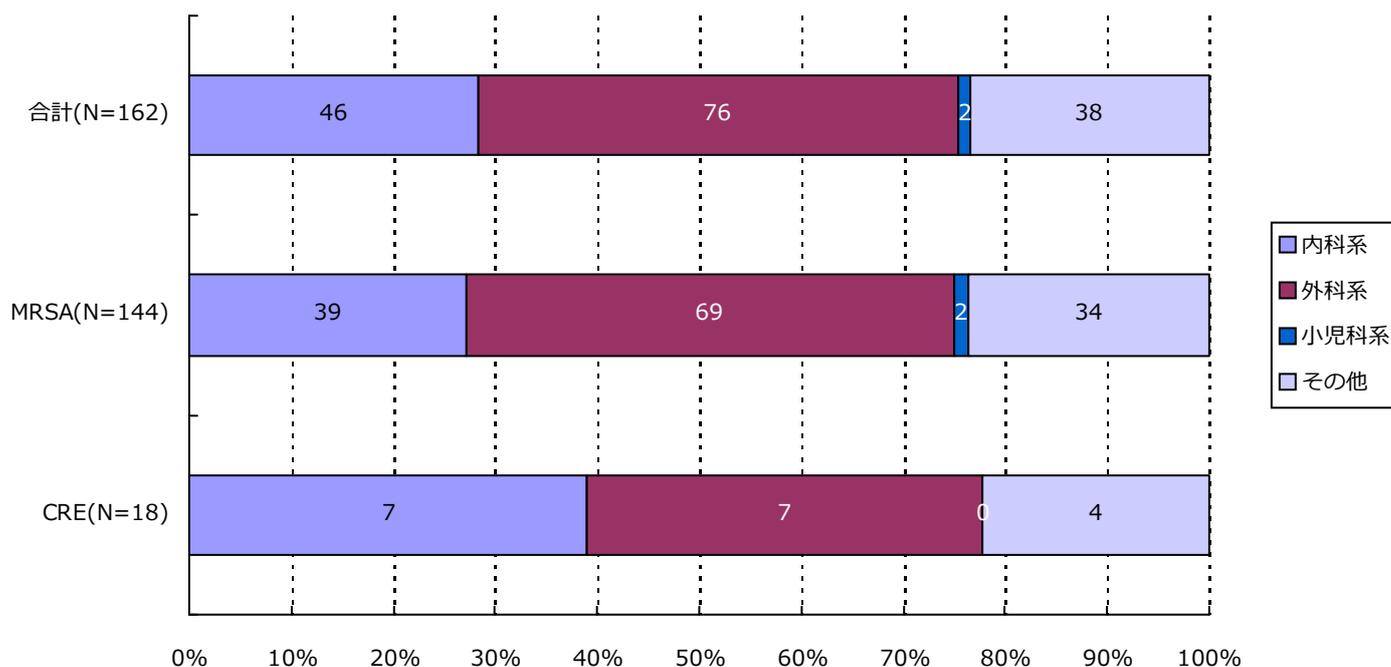
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	9(5.6%)	3(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(33.3%)
肺炎	42(25.9%)	40(27.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.1%)
肺炎以外	2(1.2%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
消化器系	4(2.5%)	3(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	37(22.8%)	37(25.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	12(7.4%)	11(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.6%)
菌血症	44(27.2%)	40(27.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(22.2%)
その他	12(7.4%)	9(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(16.7%)
合計	162	144	0	0	0	0	0	18

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	46(28.4%)	39(27.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(38.9%)
外科系	76(46.9%)	69(47.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(38.9%)
小児科系	2(1.2%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	38(23.5%)	34(23.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(22.2%)
合計	162	144	0	0	0	0	0	18

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

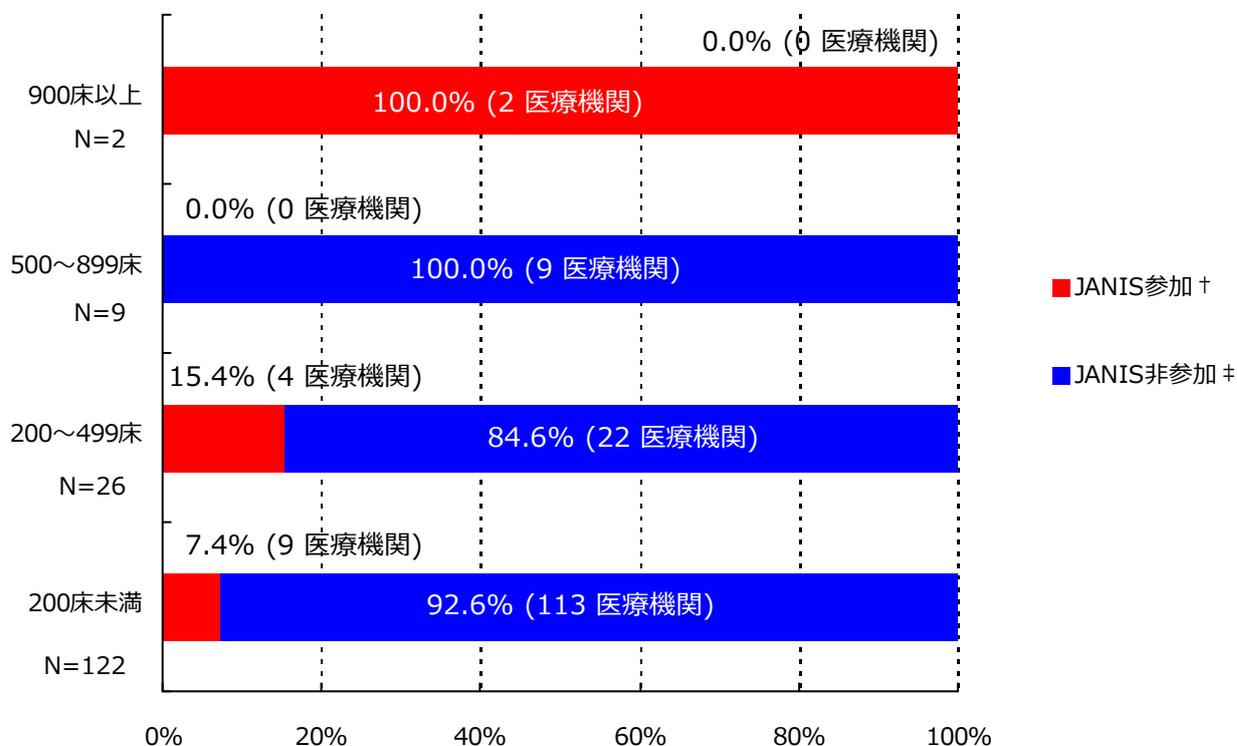
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(15医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	2 (100%)
500～899床	9	0 (0%)
200～499床	26	4 (15.4%)
200床未満	122	9 (7.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	159	15 (9.4%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(岡山県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	15	90,212	4	317	3.51%	0.00 3.49 14.13
2021年	14	63,591	2	243	3.82%	0.00 3.67 8.28
2022年	15	91,771	2	323	3.52%	0.00 3.61 17.79

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	15	90,212	0	10	0.11%	0.00 0.00 0.80
2021年	14	63,591	0	6	0.09%	0.00 0.00 0.53
2022年	15	91,771	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.31

(岡山県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	15	90,212	0	5	0.06%	0.00 0.00 ----- 0.37
2021年	14	63,591	0	1	0.02%	0.00 0.00 ----- 0.06
2022年	15	91,771	0	3	0.03%	0.00 0.00 ----- 0.17

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	15	90,212	0	9	0.10%	0.00 0.00 ----- 0.51
2021年	14	63,591	0	14	0.22%	0.00 0.00 ----- 0.76
2022年	15	91,771	0	8	0.09%	0.00 0.00 ----- 0.45

(岡山県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

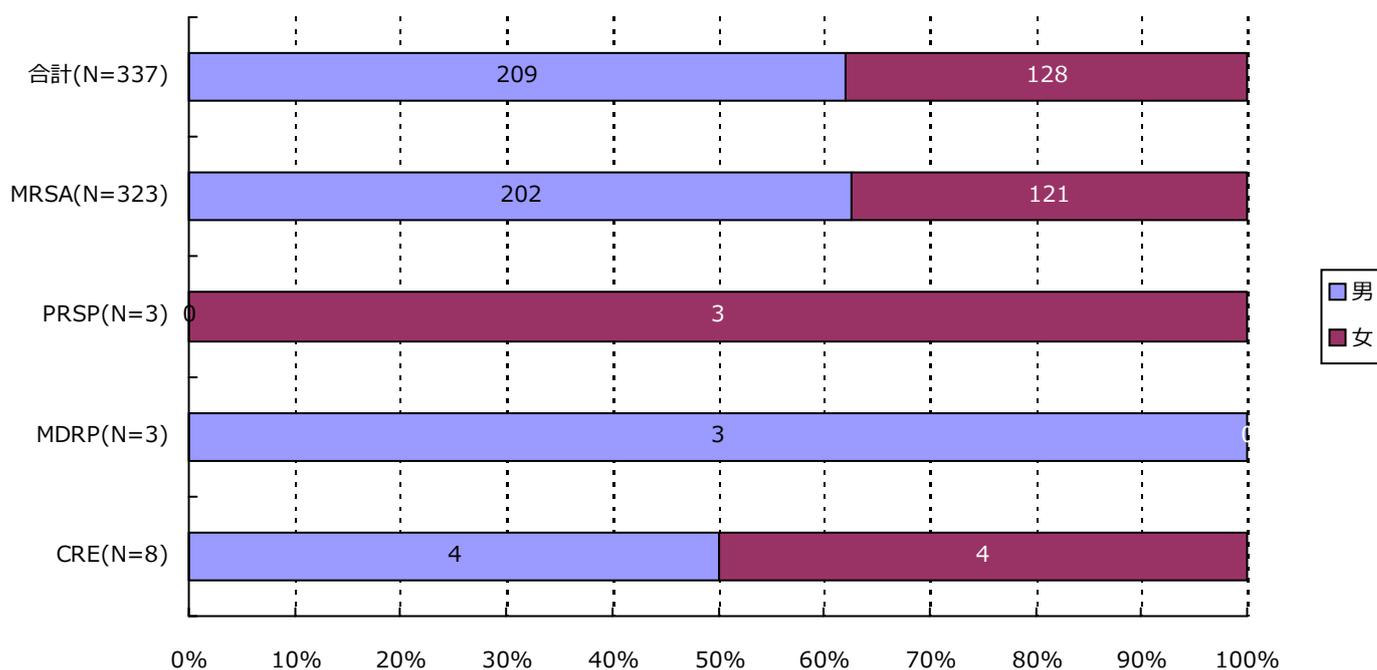
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

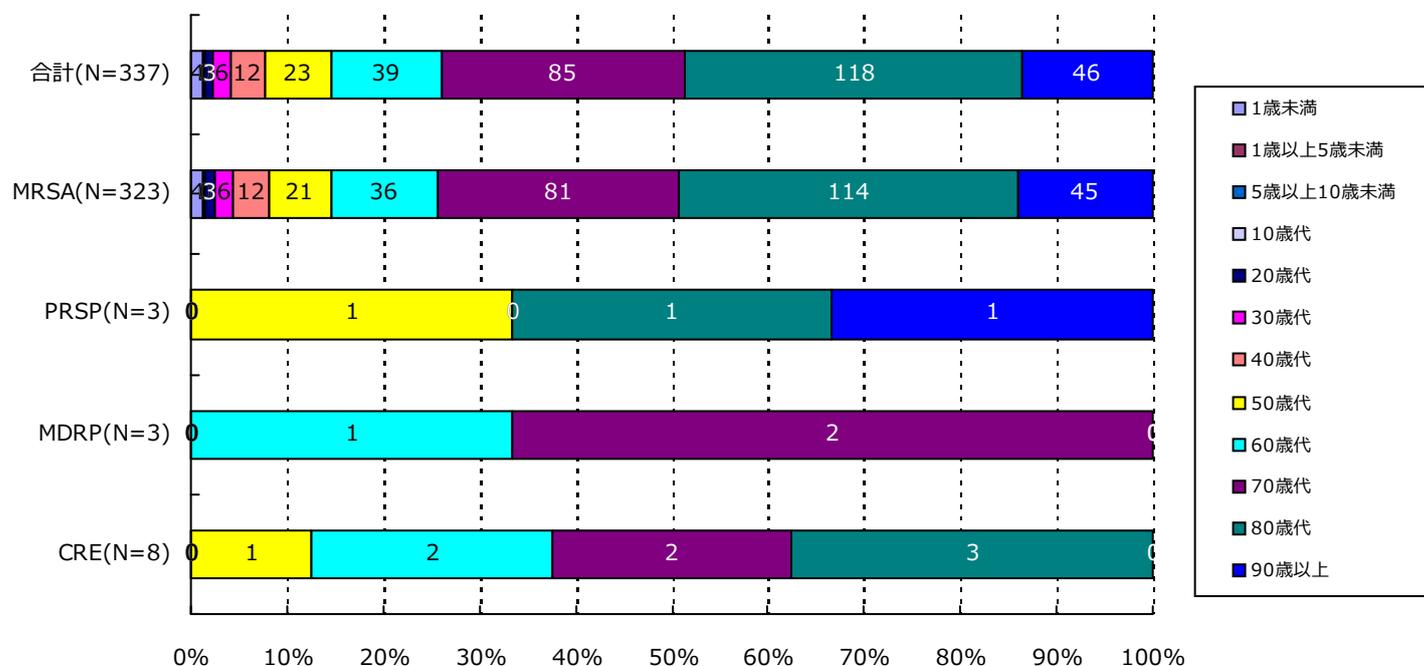
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



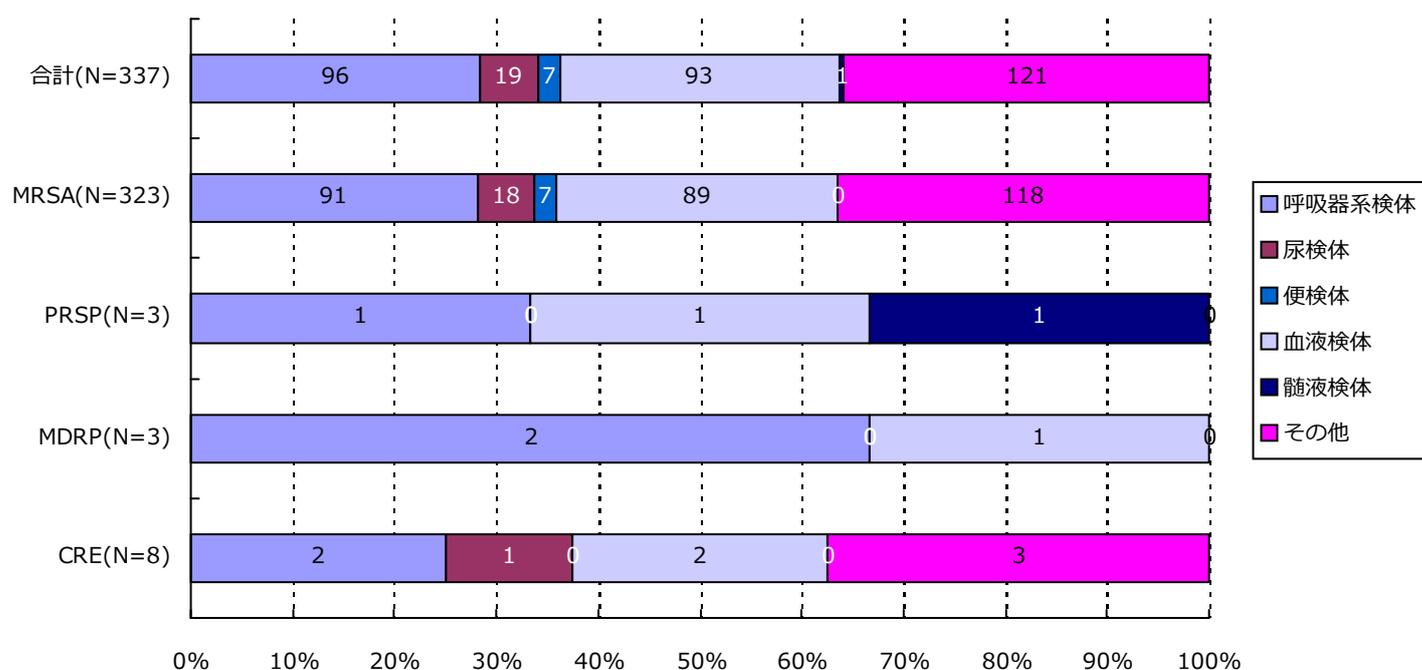
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	209 (62.0%)	202 (62.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	0 (-)	4 (50.0%)
女	128 (38.0%)	121 (37.5%)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (50.0%)
合計	337	323	0	0	3	3	0	8

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(1.2%)	4(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(0.9%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	6(1.8%)	6(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	12(3.6%)	12(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	23(6.8%)	21(6.5%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
60歳代	39(11.6%)	36(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(25.0%)
70歳代	85(25.2%)	81(25.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	2(25.0%)
80歳代	118(35.0%)	114(35.3%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
90歳以上	46(13.6%)	45(13.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	337	323	0	0	3	3	0	8

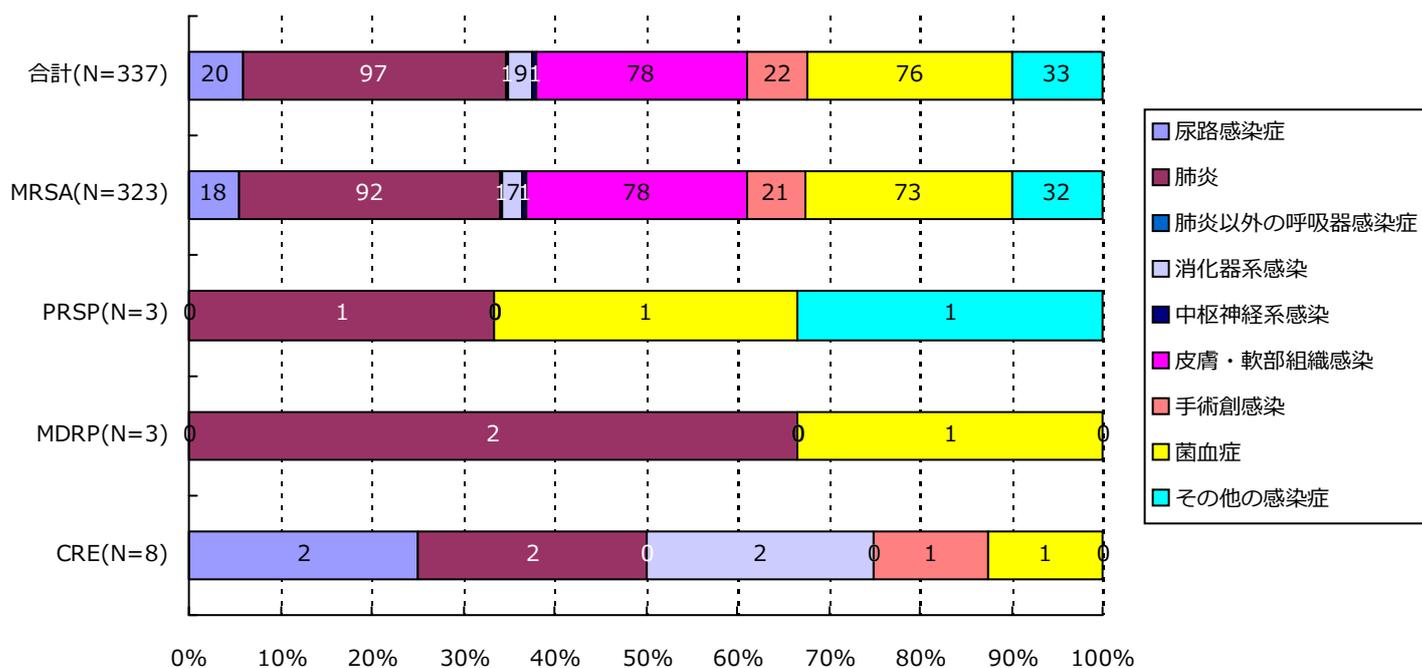
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	96(28.5%)	91(28.2%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	2(66.7%)	0(-)	2(25.0%)
尿検体	19(5.6%)	18(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
便検体	7(2.1%)	7(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	93(27.6%)	89(27.6%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	1(33.3%)	0(-)	2(25.0%)
髄液検体	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	121(35.9%)	118(36.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(37.5%)
合計	337	323	0	0	3	3	0	8

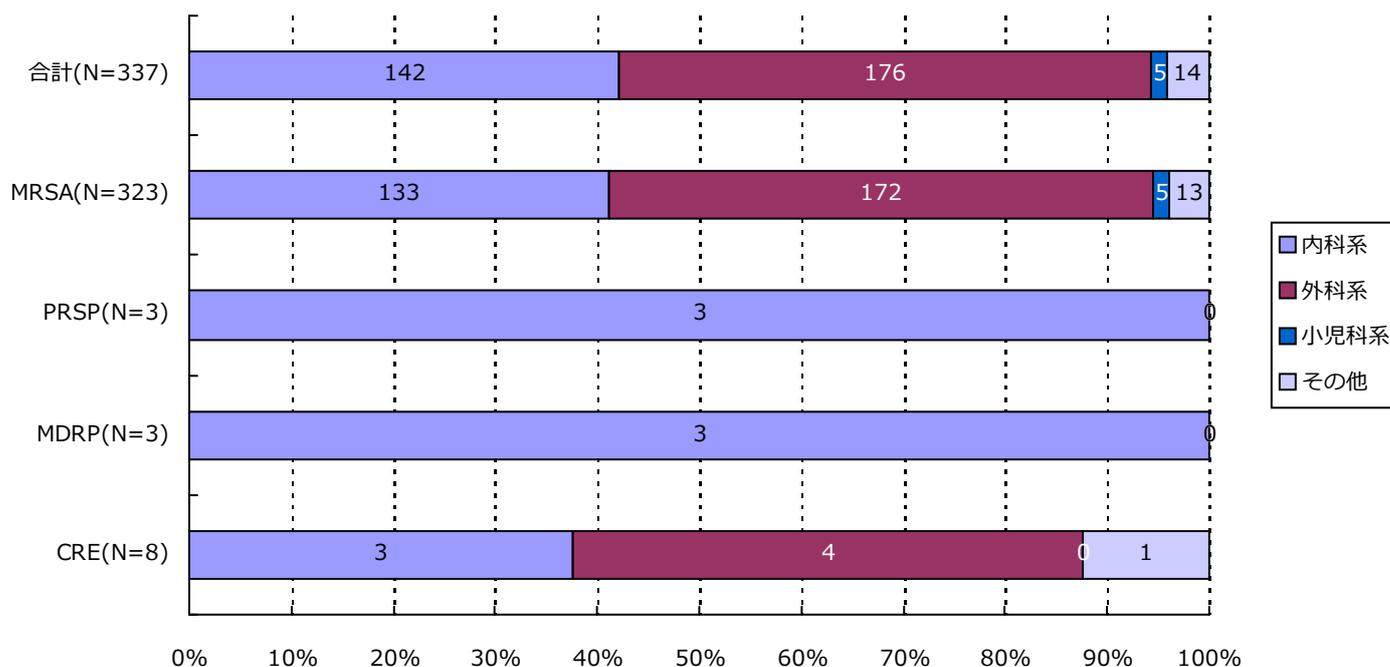
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	20(5.9%)	18(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
肺炎	97(28.8%)	92(28.5%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	2(66.7%)	0(-)	2(25.0%)
肺炎以外	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	9(2.7%)	7(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)
中枢神経系	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	78(23.1%)	78(24.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	22(6.5%)	21(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
菌血症	76(22.6%)	73(22.6%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	1(33.3%)	0(-)	1(12.5%)
その他	33(9.8%)	32(9.9%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	337	323	0	0	3	3	0	8

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	142(42.1%)	133(41.2%)	0(-)	0(-)	3(100.0%)	3(100.0%)	0(-)	3(37.5%)
外科系	176(52.2%)	172(53.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(50.0%)
小児科系	5(1.5%)	5(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	14(4.2%)	13(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)
合計	337	323	0	0	3	3	0	8

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

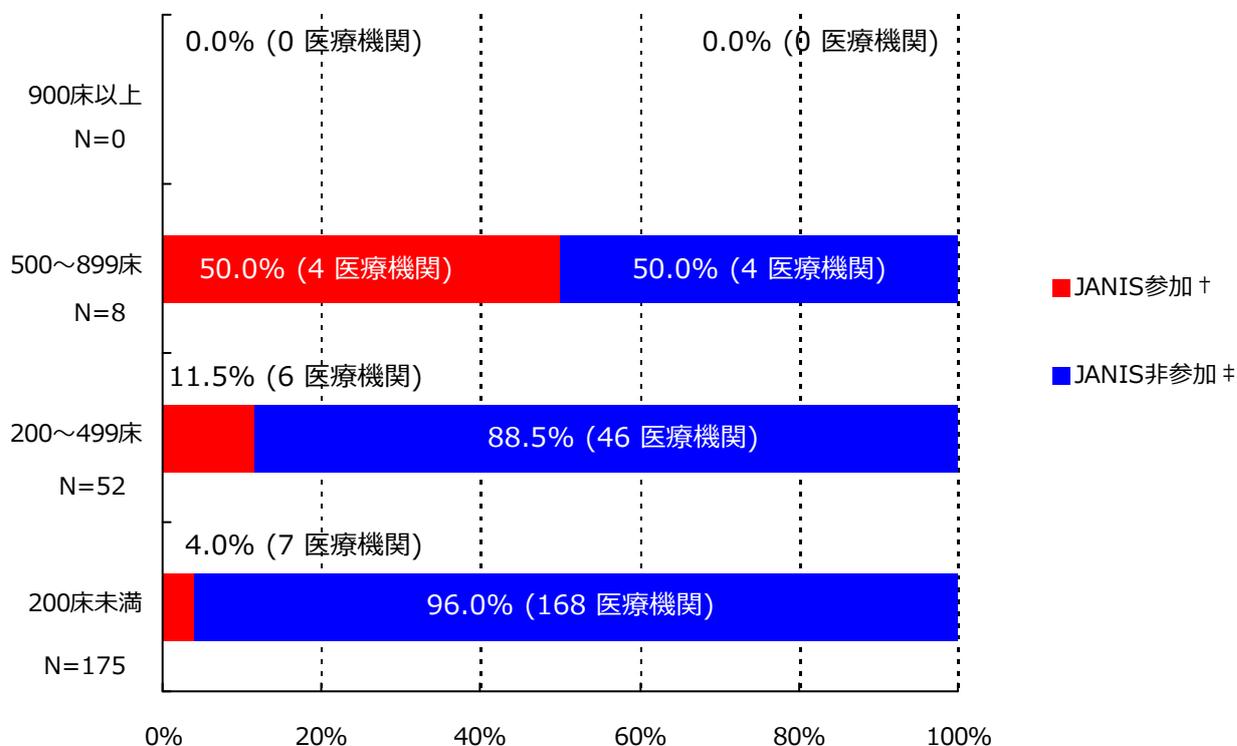
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(17医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	8	4 (50%)
200～499床	52	6 (11.5%)
200床未満	175	7 (4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	235	17 (7.2%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(広島県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	16	102,716	2	344	3.35%	0.51 3.13 22.73
2021年	17	101,680	2	382	3.76%	0.00 3.85 24.35
2022年	17	100,152	5	380	3.79%	0.00 4.48 34.64

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	16	102,716	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.05
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	17	100,152	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.05

(広島県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	16	102,716	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2021年	17	101,680	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.10
2022年	17	100,152	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	16	102,716	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.24
2021年	17	101,680	0	7	0.07%	0.00 0.00 0.56
2022年	17	100,152	0	9	0.09%	0.00 0.00 0.52

(広島県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

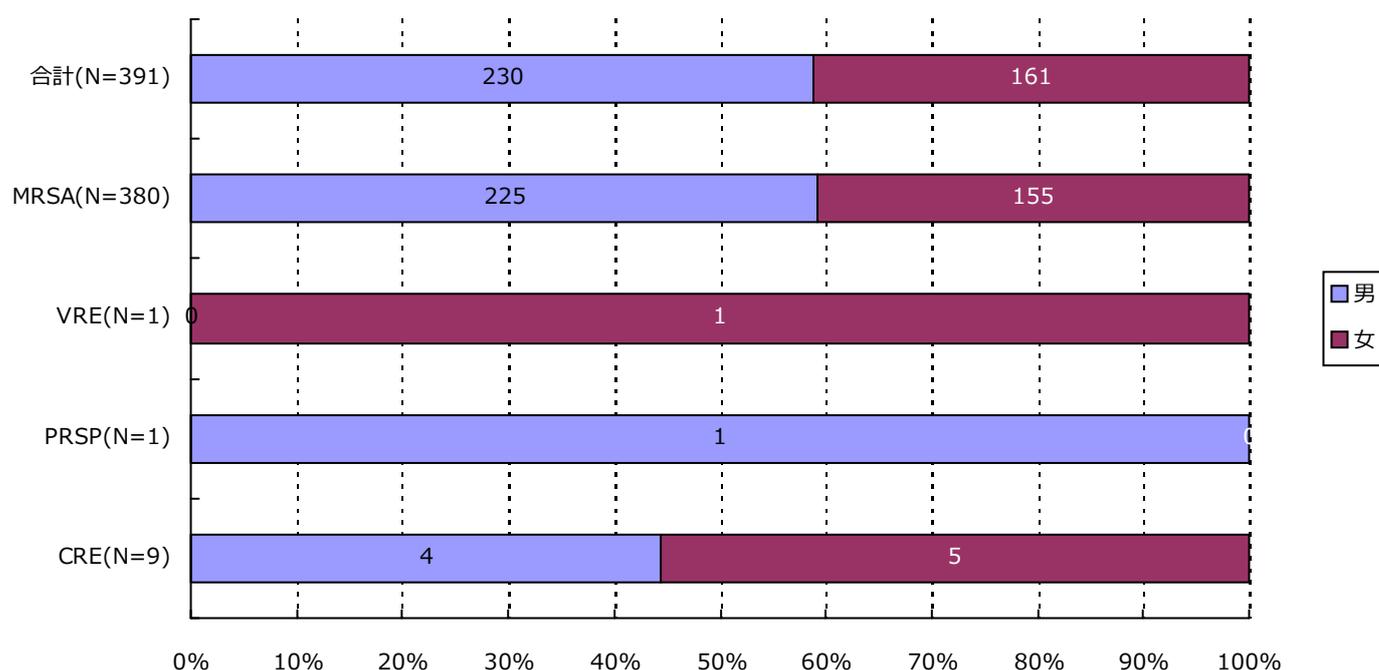
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

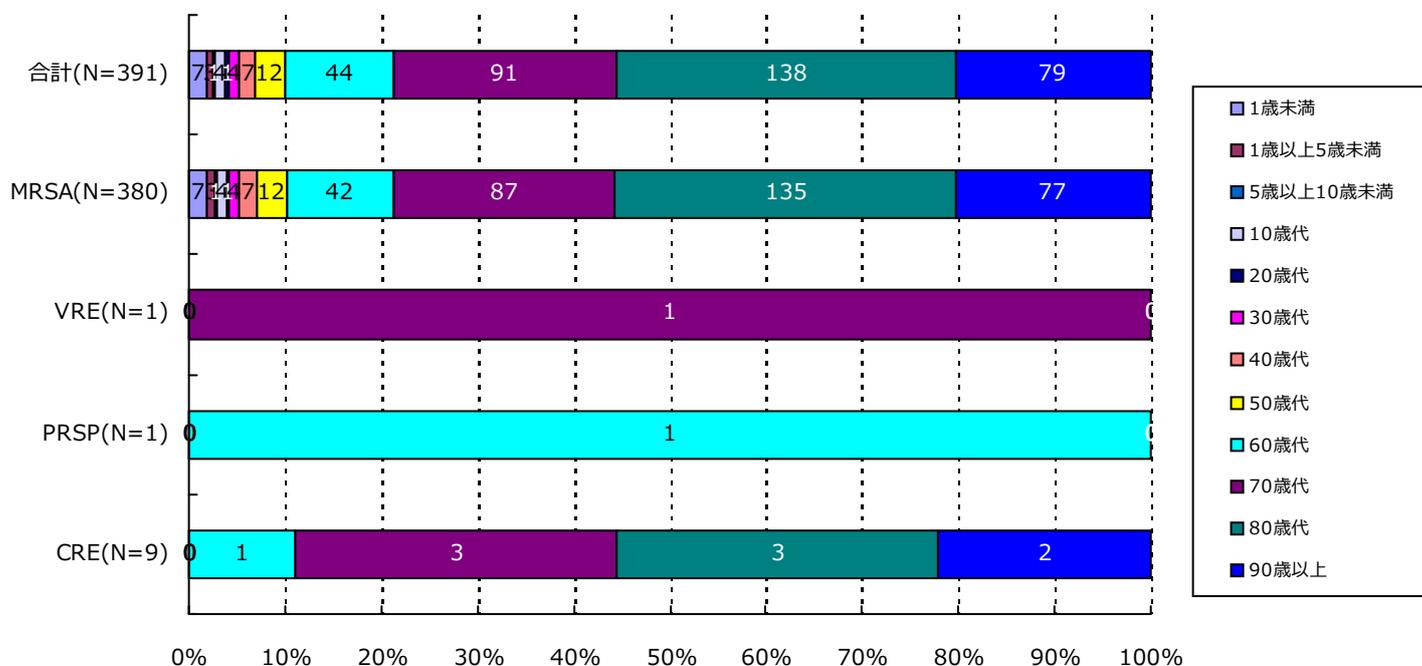
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



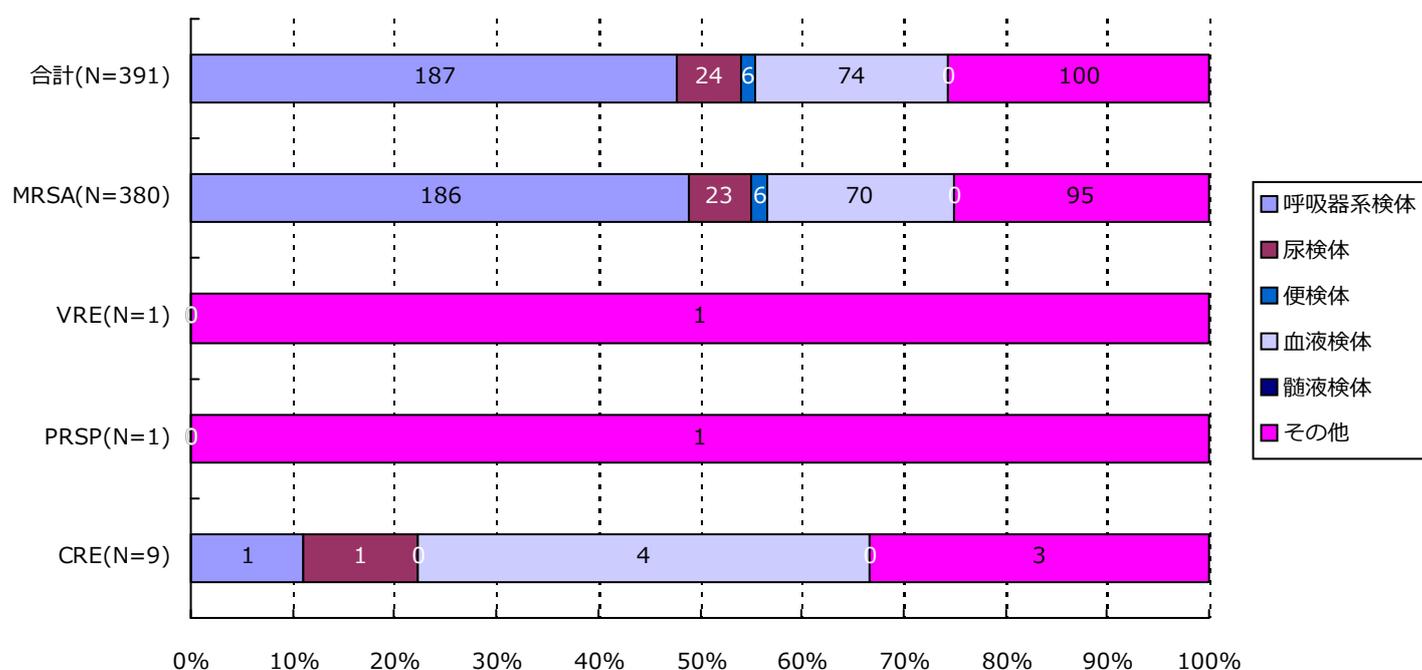
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	230(58.8%)	225(59.2%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)
女	161(41.2%)	155(40.8%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
合計	391	380	0	1	1	0	0	9

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(1.8%)	7(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(0.8%)	3(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(1.0%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(1.0%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	7(1.8%)	7(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	12(3.1%)	12(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	44(11.3%)	42(11.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
70歳代	91(23.3%)	87(22.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
80歳代	138(35.3%)	135(35.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
90歳以上	79(20.2%)	77(20.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	391	380	0	1	1	0	0	9

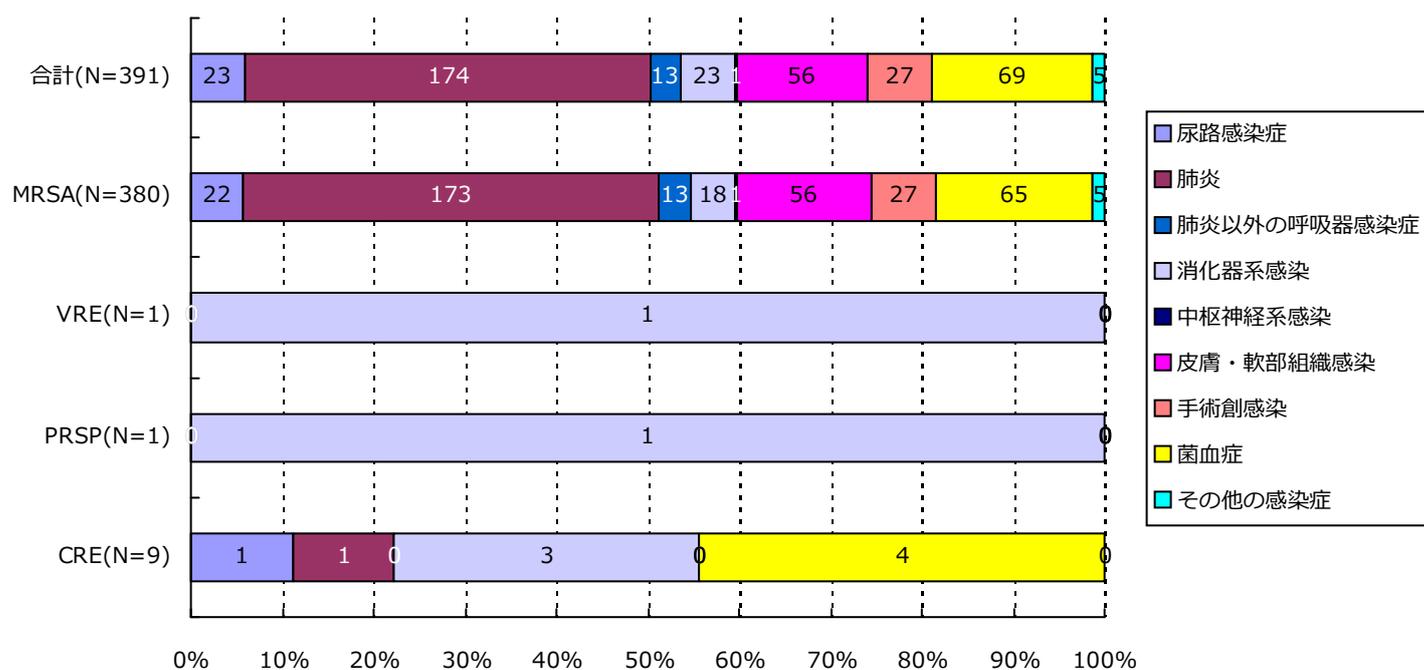
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	187(47.8%)	186(48.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
尿検体	24(6.1%)	23(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
便検体	6(1.5%)	6(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	74(18.9%)	70(18.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(44.4%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	100(25.6%)	95(25.0%)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
合計	391	380	0	1	1	0	0	9

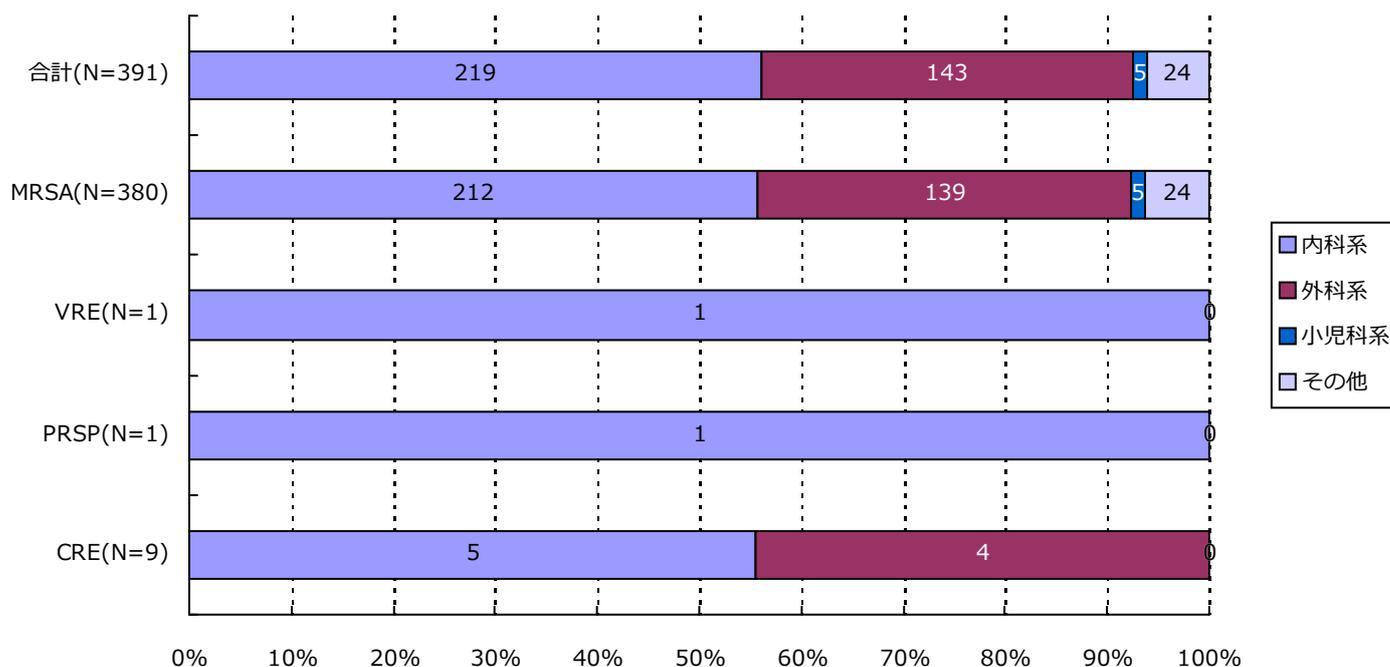
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23(5.9%)	22(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
肺炎	174(44.5%)	173(45.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
肺炎以外	13(3.3%)	13(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	23(5.9%)	18(4.7%)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
中枢神経系	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	56(14.3%)	56(14.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	27(6.9%)	27(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	69(17.6%)	65(17.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(44.4%)
その他	5(1.3%)	5(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	391	380	0	1	1	0	0	9

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	219(56.0%)	212(55.8%)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)
外科系	143(36.6%)	139(36.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(44.4%)
小児科系	5(1.3%)	5(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	24(6.1%)	24(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	391	380	0	1	1	0	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

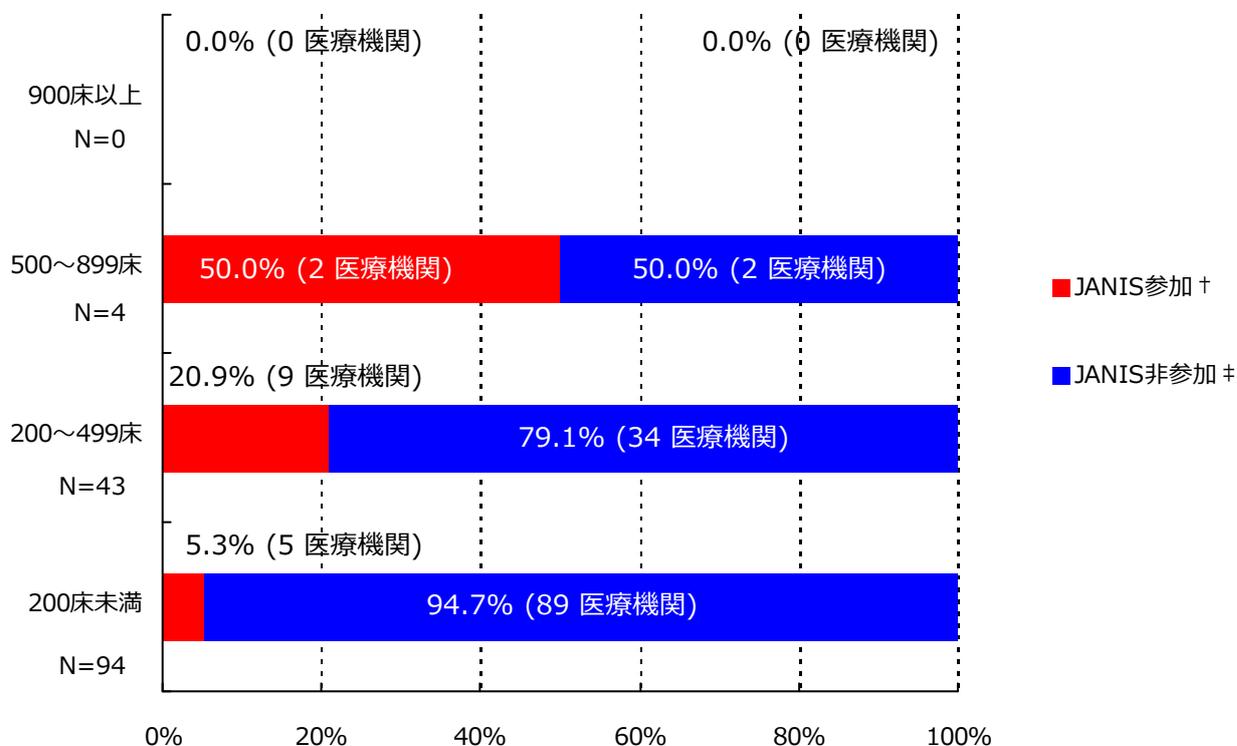
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	2 (50%)
200～499床	43	9 (20.9%)
200床未満	94	5 (5.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	141	16 (11.3%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(山口県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	17	80,073	3	273	3.41%	0.63 6.48 17.86 -----
2021年	17	81,713	3	323	3.95%	0.54 6.62 18.06 -----
2022年	16	80,881	4	282	3.49%	0.83 4.37 12.37 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	17	81,713	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.10 -----
2022年	16	80,881	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.21 -----

(山口県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	17	80,073	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.42
2021年	17	81,713	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.44
2022年	16	80,881	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.63

(山口県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

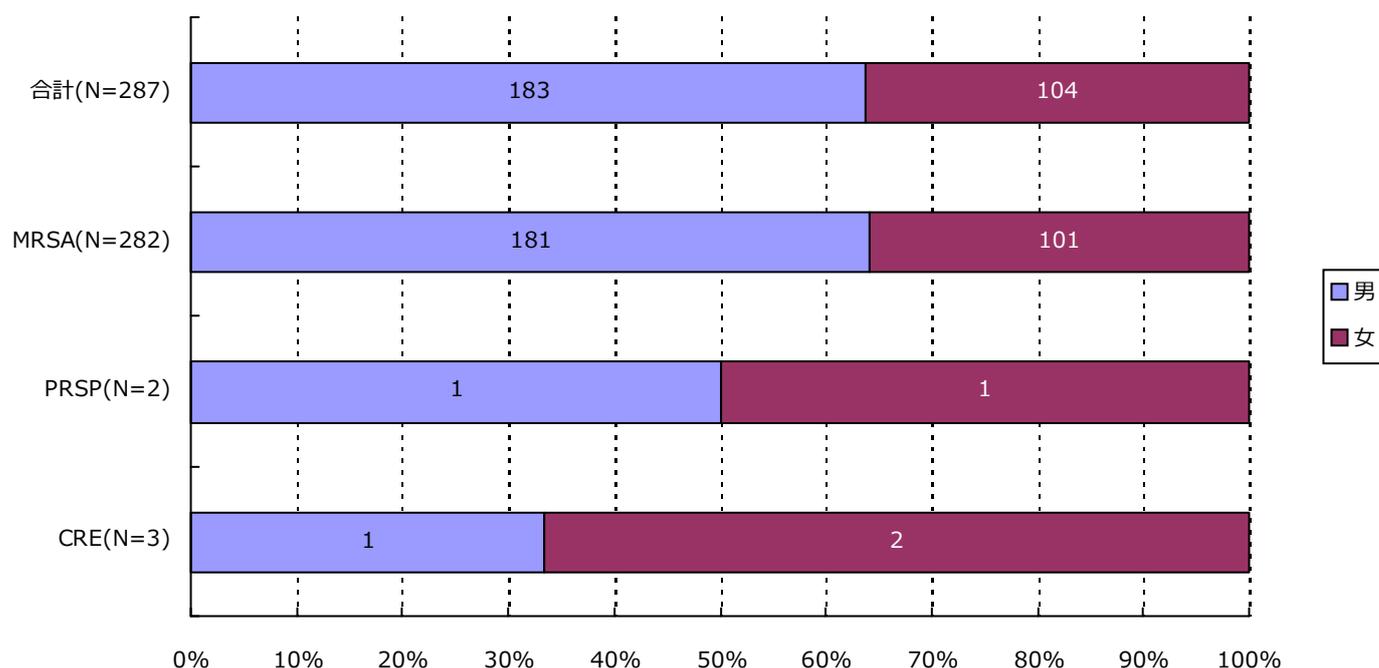
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

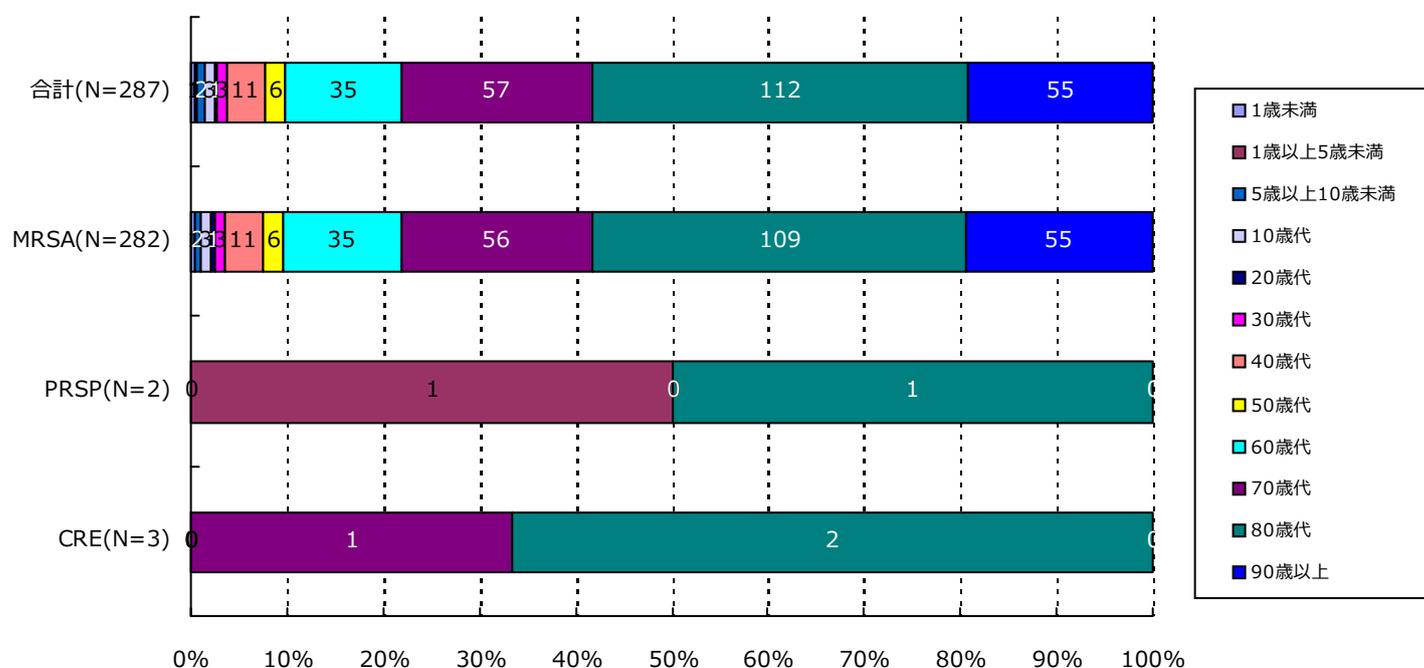
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



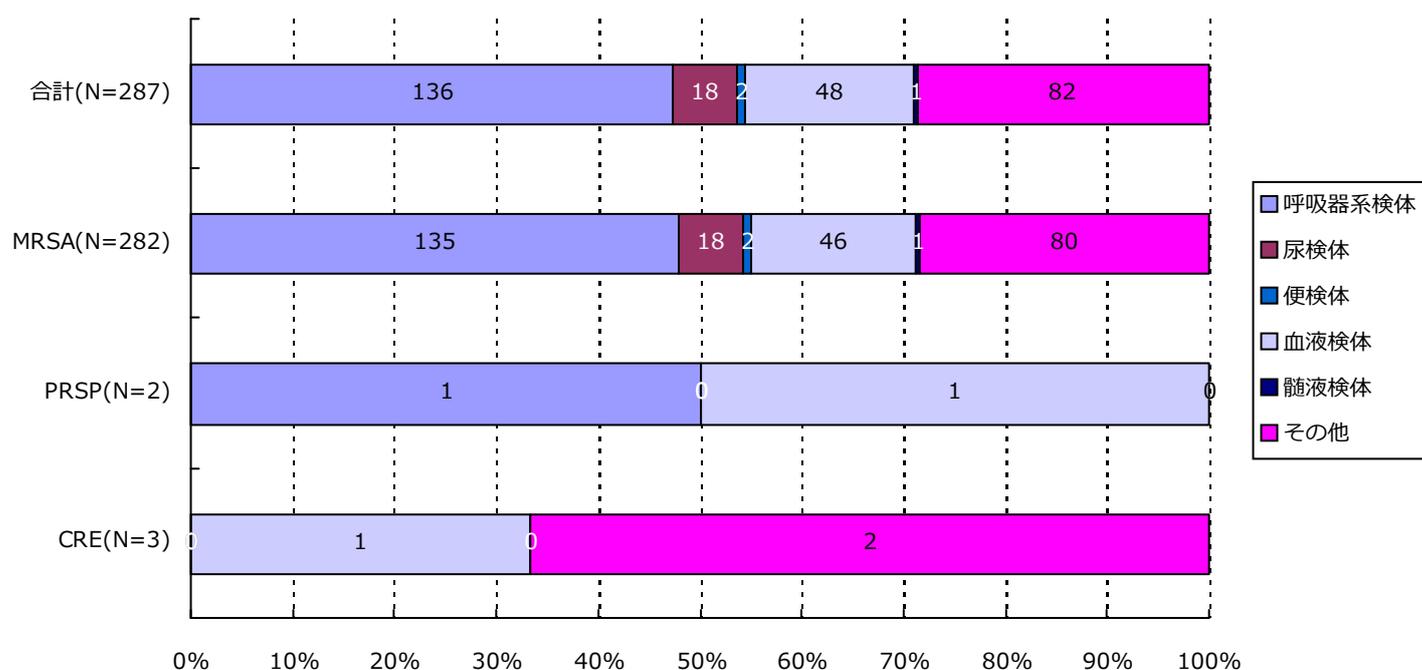
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	183(63.8%)	181(64.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
女	104(36.2%)	101(35.8%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
合計	287	282	0	0	2	0	0	3

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(1.0%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(1.0%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	11(3.8%)	11(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(2.1%)	6(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	35(12.2%)	35(12.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	57(19.9%)	56(19.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
80歳代	112(39.0%)	109(38.7%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
90歳以上	55(19.2%)	55(19.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	287	282	0	0	2	0	0	3

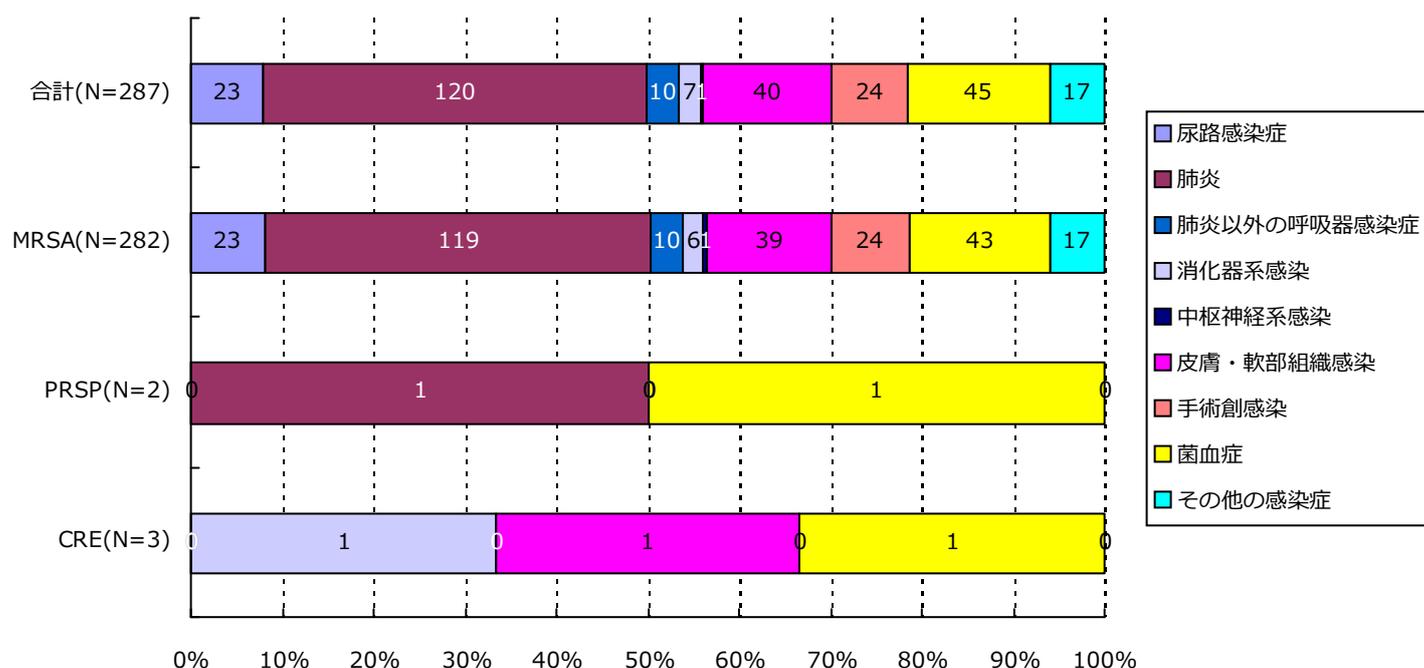
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	136(47.4%)	135(47.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	18(6.3%)	18(6.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	48(16.7%)	46(16.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
髄液検体	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	82(28.6%)	80(28.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
合計	287	282	0	0	2	0	0	3

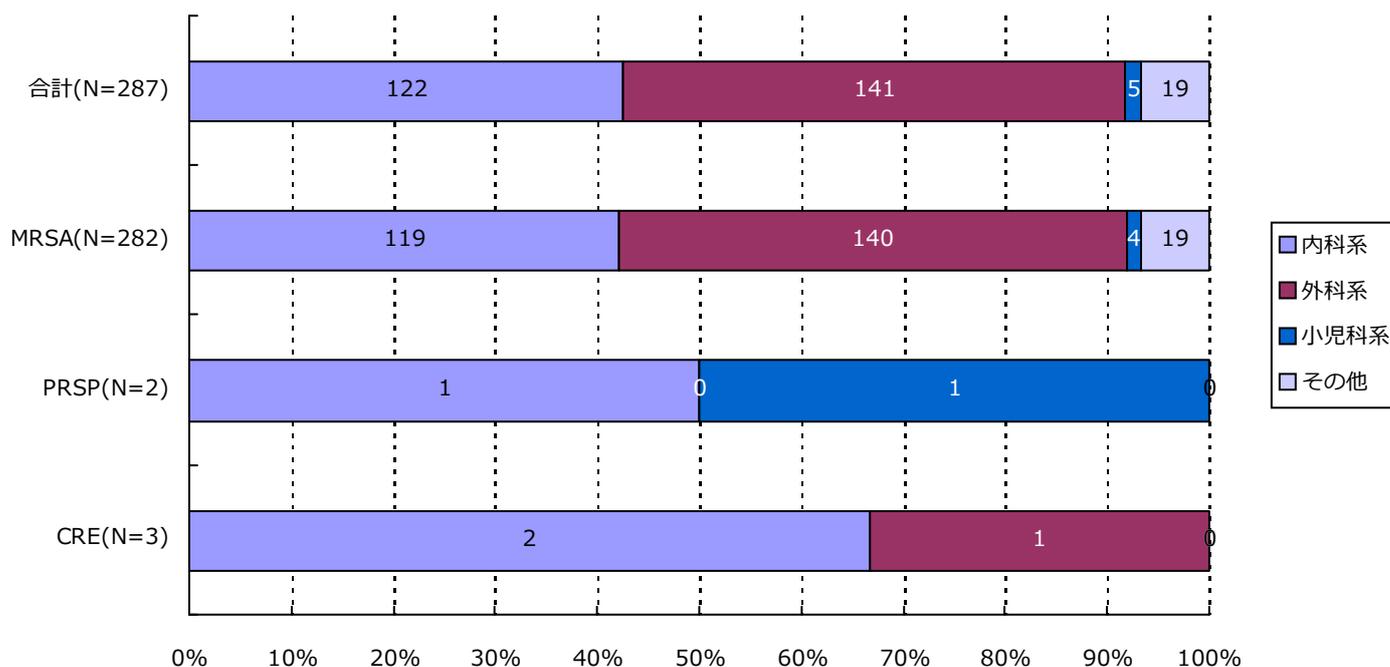
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23(8.0%)	23(8.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	120(41.8%)	119(42.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	10(3.5%)	10(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	7(2.4%)	6(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
中枢神経系	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	40(13.9%)	39(13.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
手術創	24(8.4%)	24(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	45(15.7%)	43(15.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
その他	17(5.9%)	17(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	287	282	0	0	2	0	0	3

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	122(42.5%)	119(42.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
外科系	141(49.1%)	140(49.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
小児科系	5(1.7%)	4(1.4%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	19(6.6%)	19(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	287	282	0	0	2	0	0	3

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

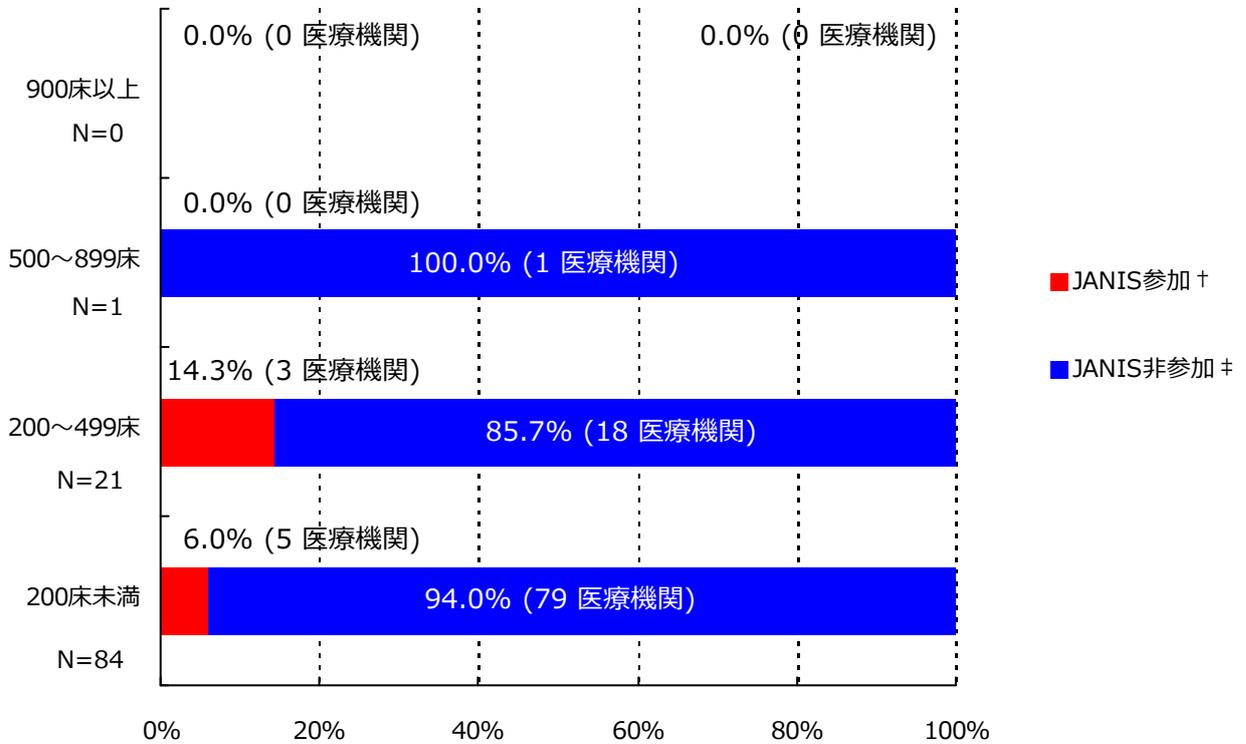
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	1	0 (0%)
200～499床	21	3 (14.3%)
200床未満	84	5 (6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	106	8 (7.5%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(徳島県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	8	15,773	0	57	3.61%	0.00 4.23 22.02
2021年	8	15,441	0	48	3.11%	0.00 1.44 17.95
2022年	8	14,762	0	53	3.59%	0.00 2.62 12.69

(徳島県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

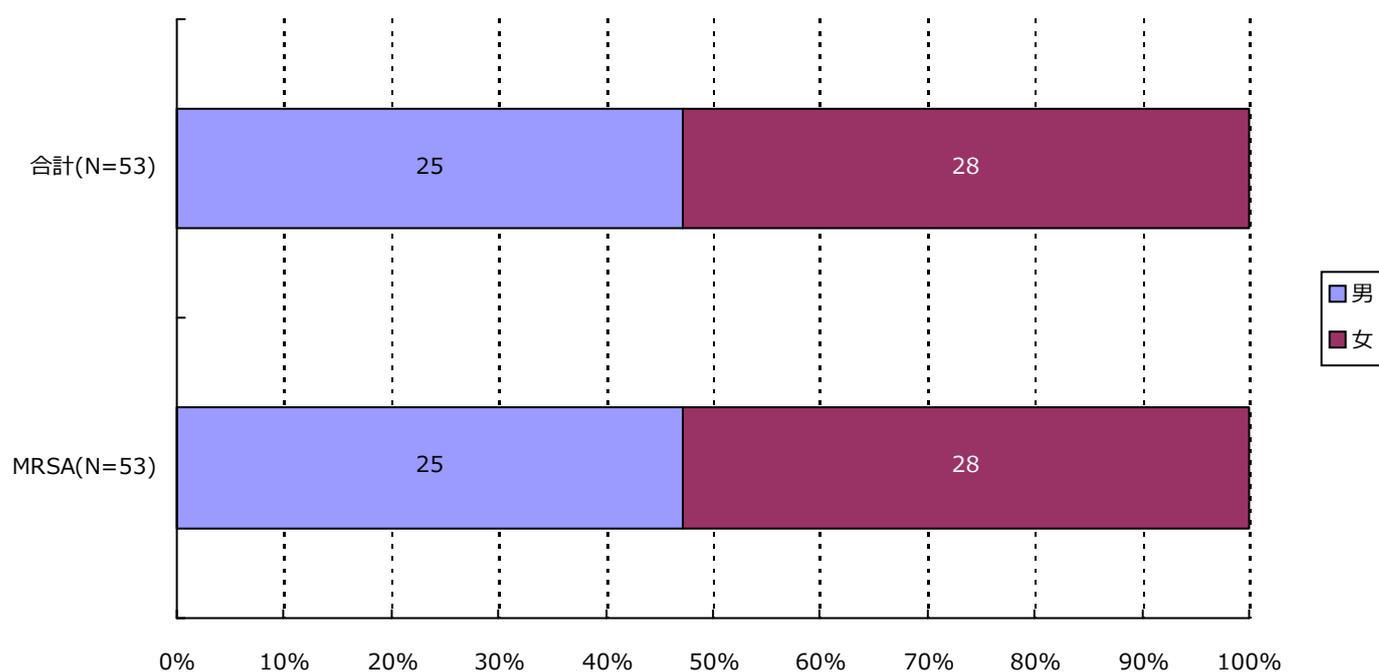
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

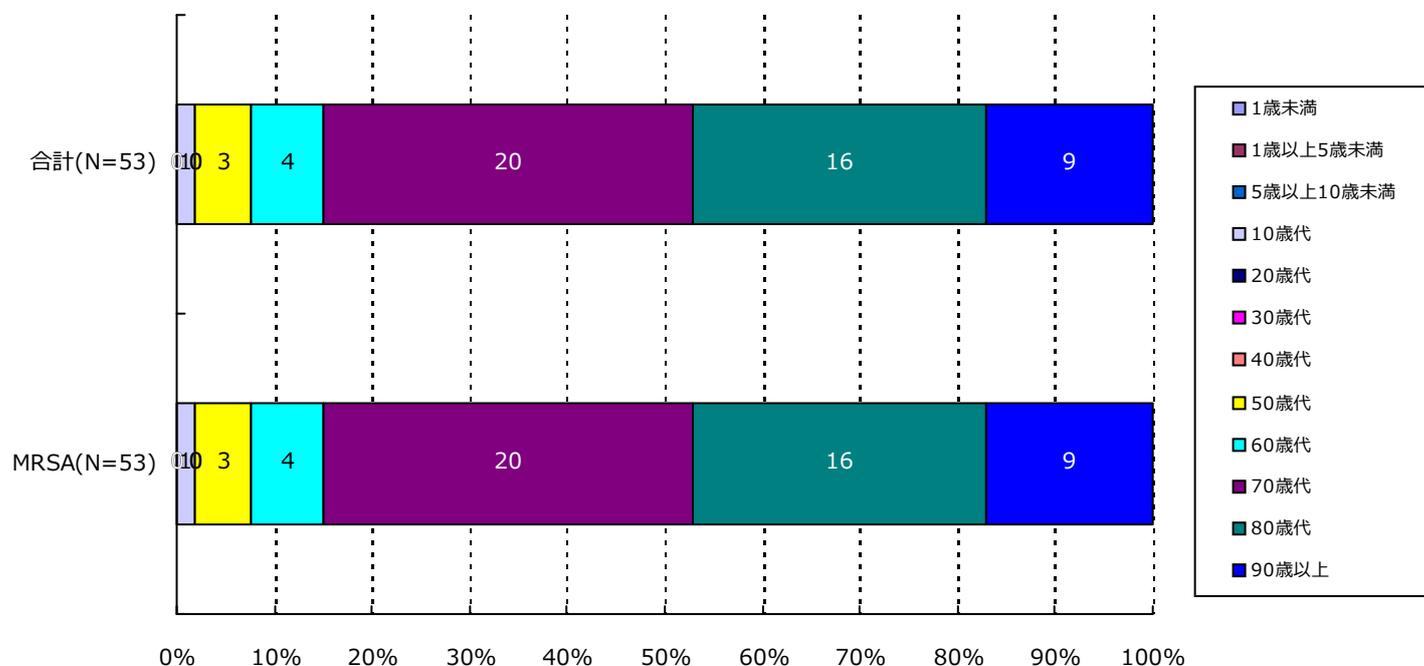
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	25(47.2%)	25(47.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
女	28(52.8%)	28(52.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	53	53	0	0	0	0	0	0

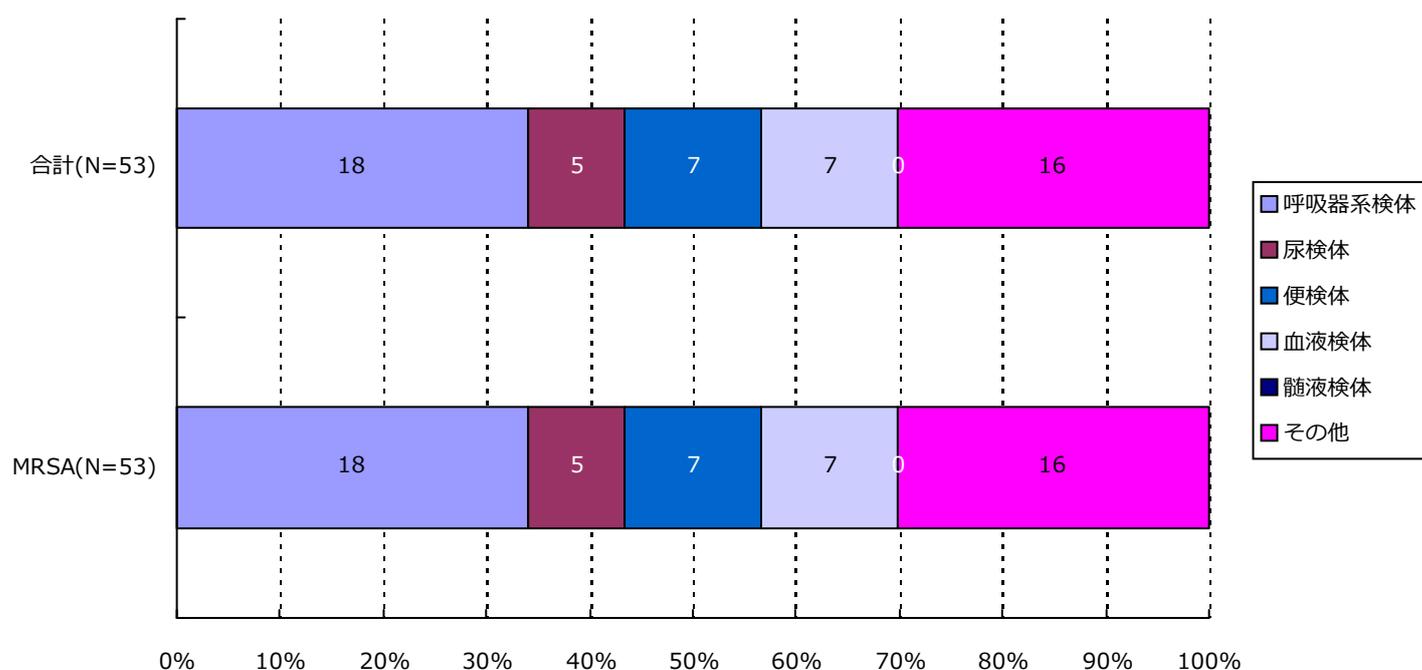


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(1.9%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(5.7%)	3(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	4(7.5%)	4(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	20(37.7%)	20(37.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	16(30.2%)	16(30.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(17.0%)	9(17.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	53	53	0	0	0	0	0	0

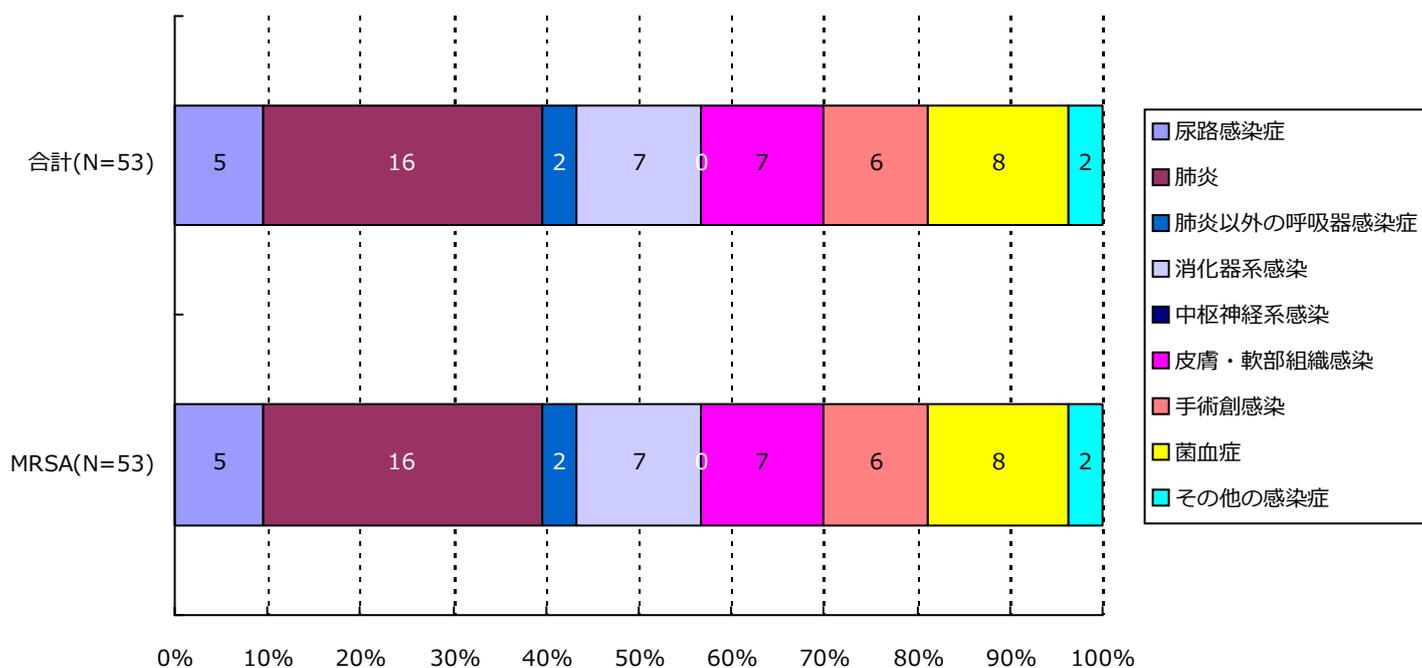
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	18(34.0%)	18(34.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(9.4%)	5(9.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	7(13.2%)	7(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	7(13.2%)	7(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	16(30.2%)	16(30.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	53	53	0	0	0	0	0	0

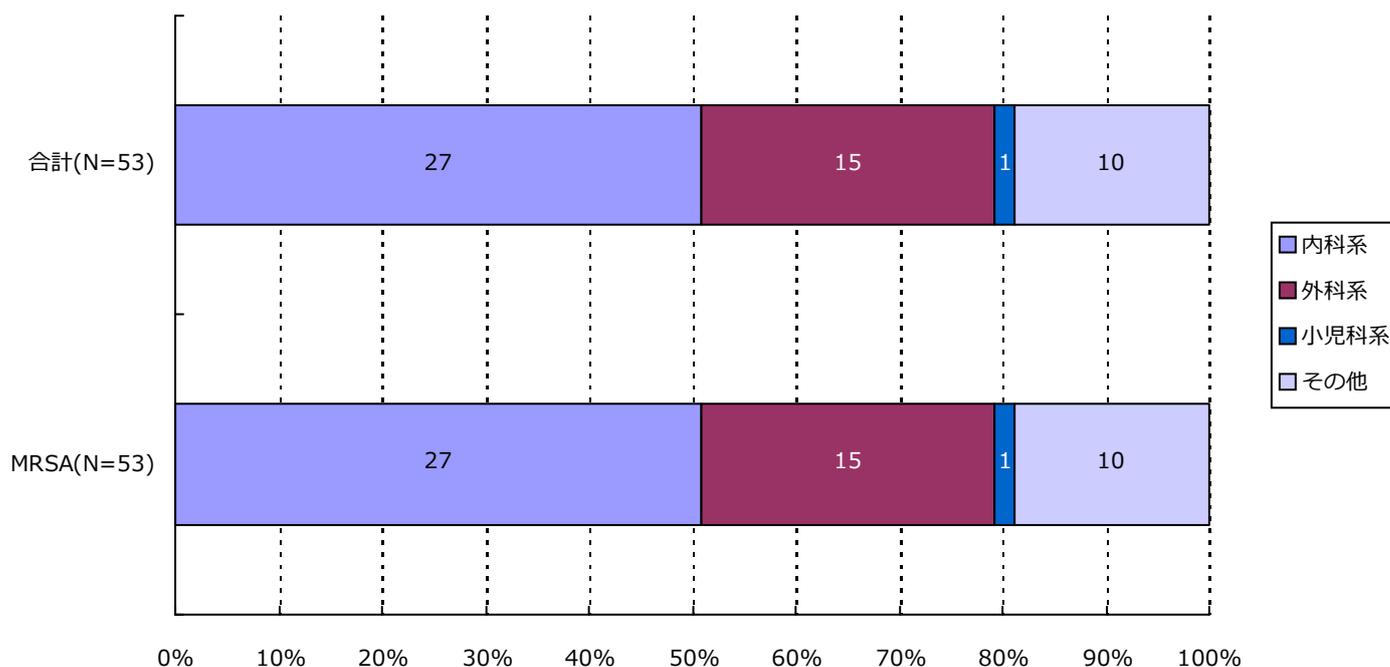
*検体区分については巻末の資料1を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(9.4%)	5(9.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	16(30.2%)	16(30.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	2(3.8%)	2(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	7(13.2%)	7(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	7(13.2%)	7(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	6(11.3%)	6(11.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	8(15.1%)	8(15.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.8%)	2(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	53	53	0	0	0	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	27(50.9%)	27(50.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	15(28.3%)	15(28.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	1(1.9%)	1(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	10(18.9%)	10(18.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	53	53	0	0	0	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

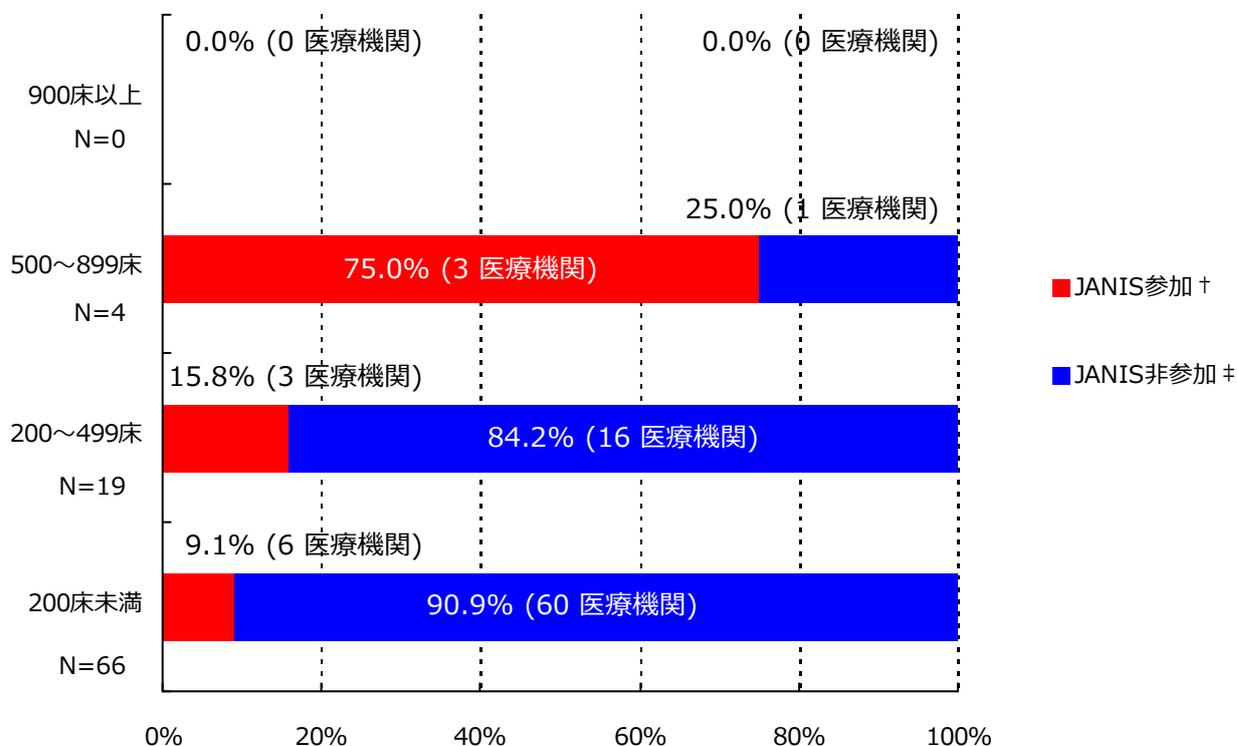
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(12医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数[¶]) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数 [¶]	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	19	3 (15.8%)
200床未満	66	6 (9.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	89	12 (13.5%)

[¶]2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(香川県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	12	67,726	1	125	1.85%	0.24 1.65 72.24
2021年	13	71,068	3	116	1.63%	0.38 1.12 36.00
2022年	12	69,187	0	121	1.75%	0.59 1.87 44.44

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	12	67,726	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.13
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	12	69,187	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.22

(香川県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	13	71,068	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.15
2022年	12	69,187	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.15

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	12	69,187	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08

(香川県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	12	67,726	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.31
2021年	13	71,068	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.45
2022年	12	69,187	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.30

(香川県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

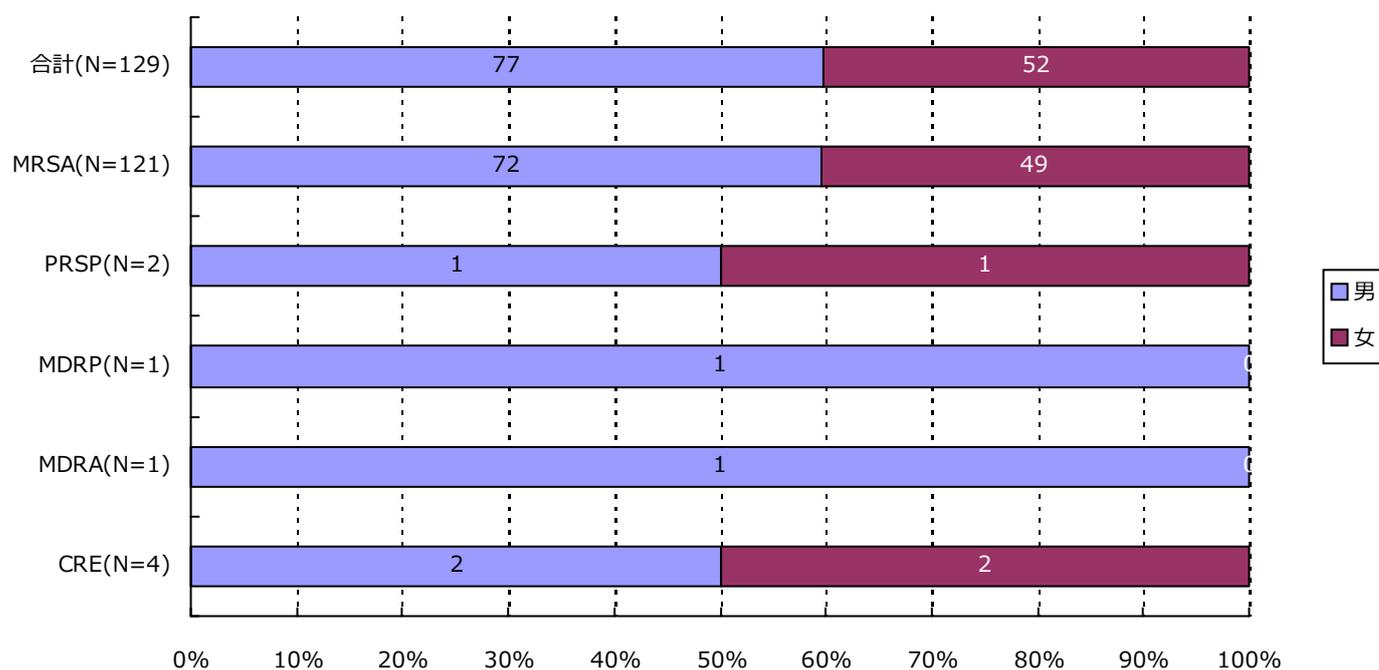
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

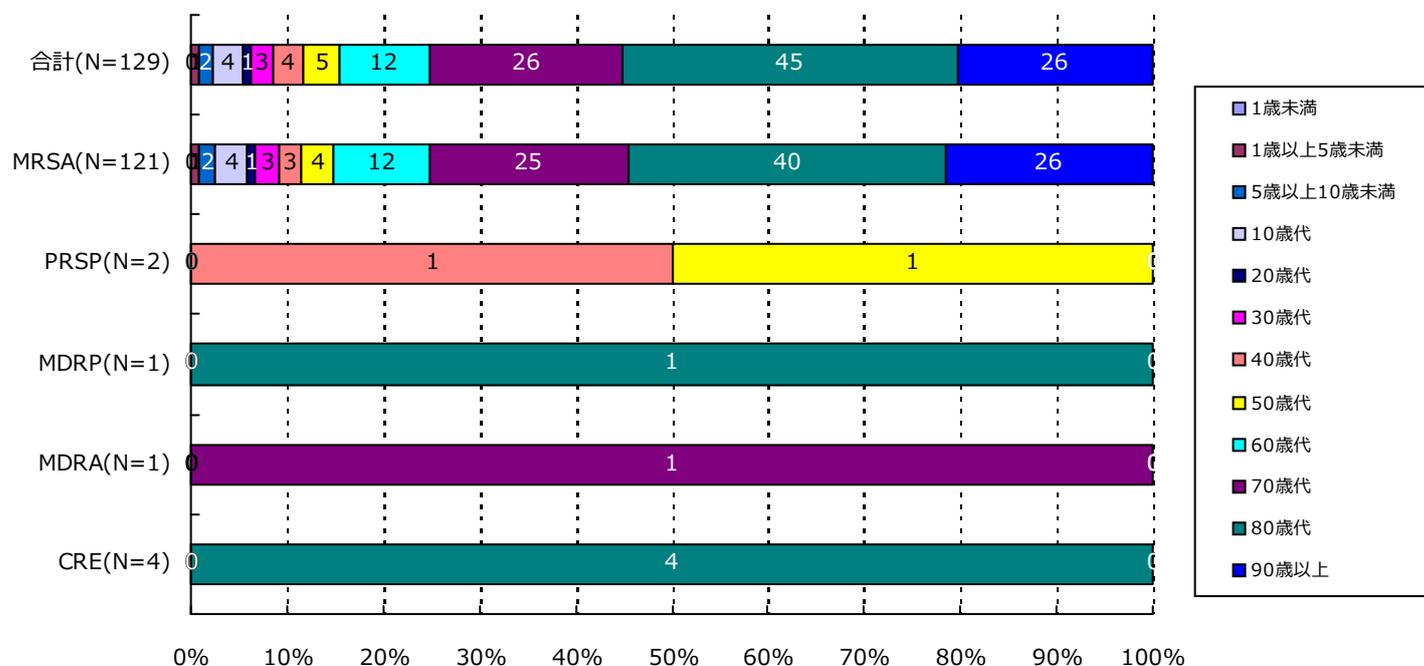
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	77 (59.7%)	72 (59.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	2 (50.0%)
女	52 (40.3%)	49 (40.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)
合計	129	121	0	0	2	1	1	4

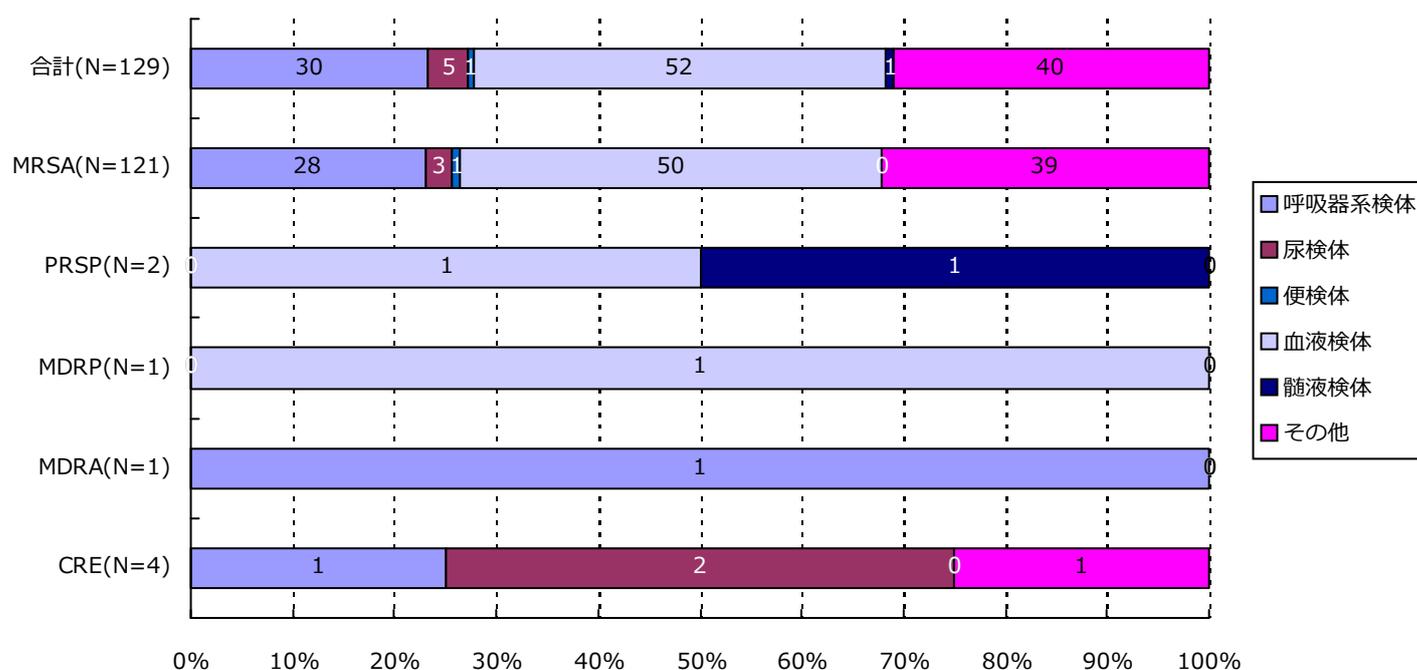


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(1.6%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(3.1%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(2.3%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(3.1%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	5(3.9%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(9.3%)	12(9.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	26(20.2%)	25(20.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)
80歳代	45(34.9%)	40(33.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	4(100.0%)
90歳以上	26(20.2%)	26(21.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	129	121	0	0	2	1	1	4

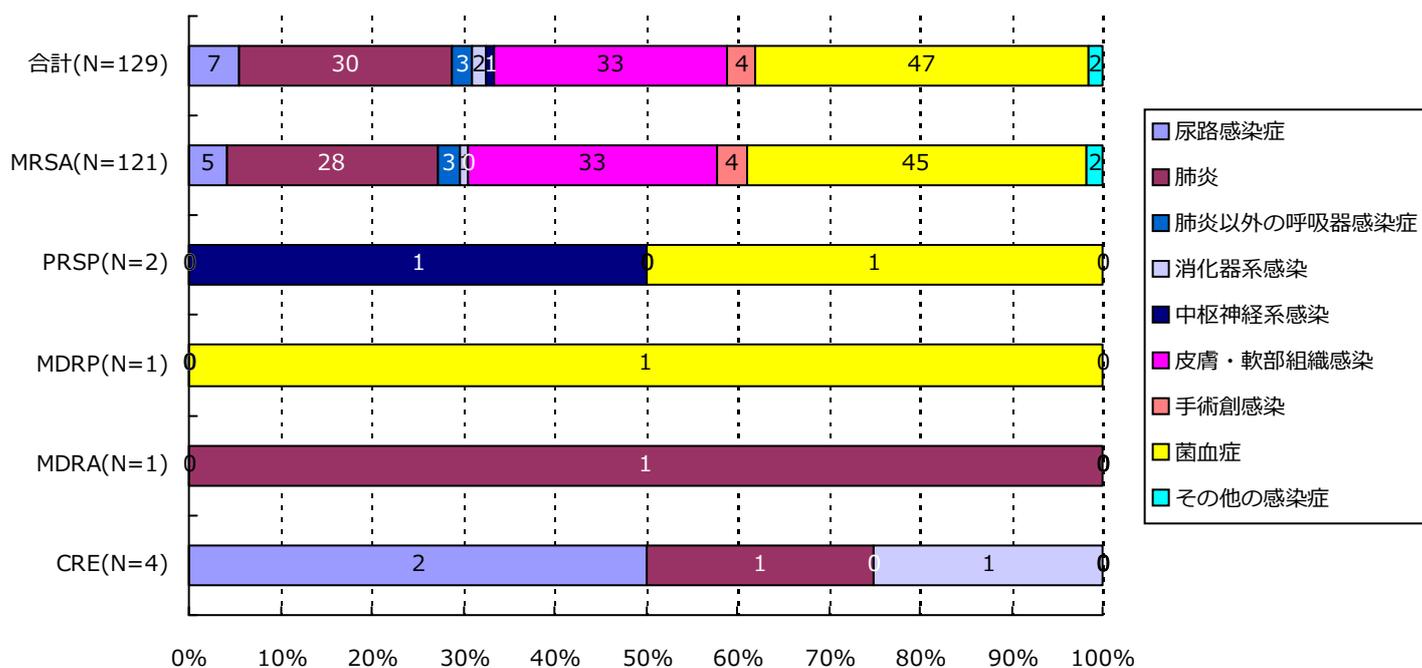
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	30(23.3%)	28(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	1(25.0%)
尿検体	5(3.9%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
便検体	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	52(40.3%)	50(41.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	40(31.0%)	39(32.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
合計	129	121	0	0	2	1	1	4

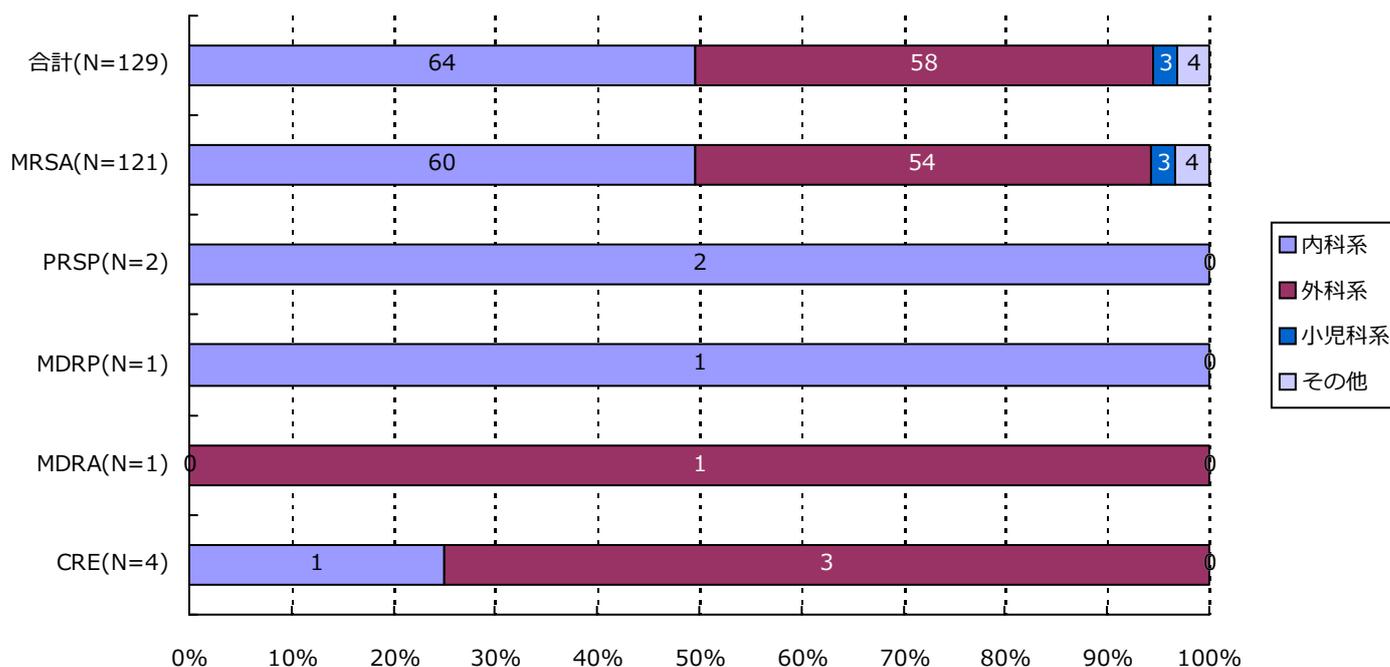
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(5.4%)	5(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
肺炎	30(23.3%)	28(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	1(25.0%)
肺炎以外	3(2.3%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(1.6%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
中枢神経系	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(25.6%)	33(27.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	4(3.1%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	47(36.4%)	45(37.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
その他	2(1.6%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	129	121	0	0	2	1	1	4

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	64(49.6%)	60(49.6%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	1(25.0%)
外科系	58(45.0%)	54(44.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	3(75.0%)
小児科系	3(2.3%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.1%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	129	121	0	0	2	1	1	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

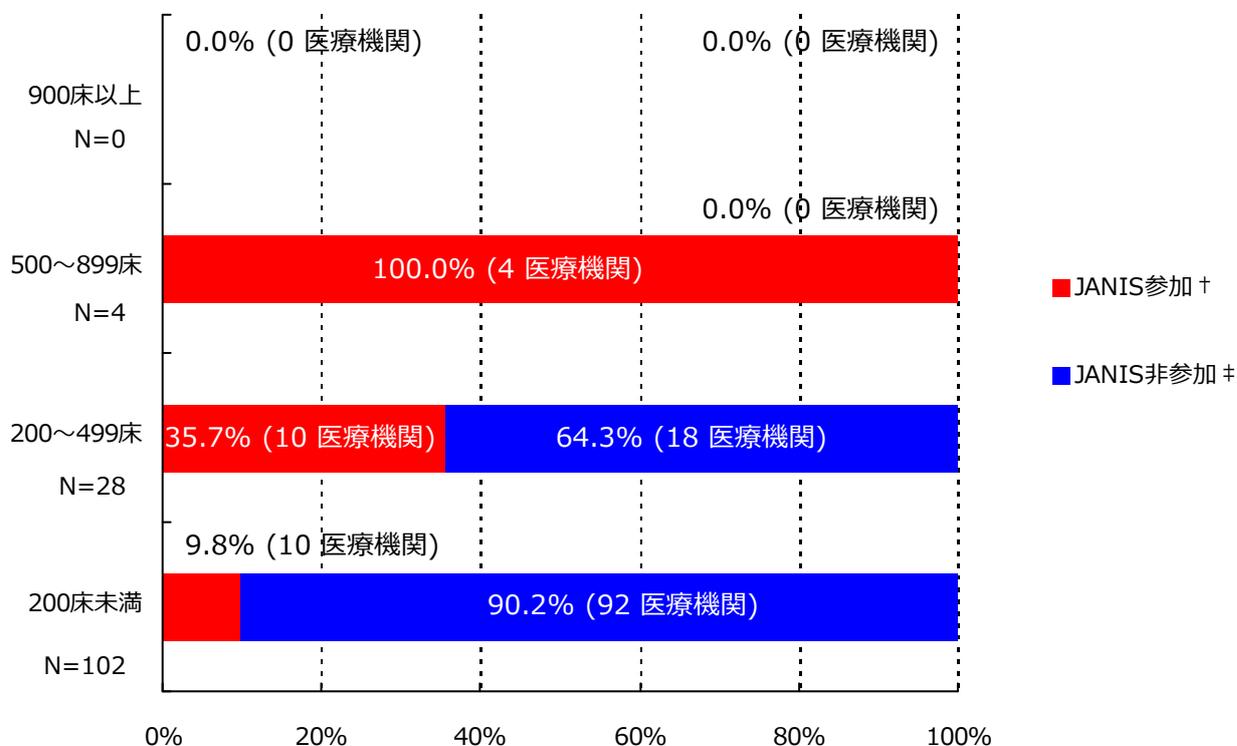
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(24医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	4 (100%)
200～499床	28	10 (35.7%)
200床未満	102	10 (9.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	134	24 (17.9%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(愛媛県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	23	119,532	6	326	2.73%	0.60 2.67 ----- 11.23
2021年	24	118,398	2	349	2.95%	0.30 2.90 ----- 22.67
2022年	24	118,861	5	377	3.17%	0.00 2.35 ----- 23.76

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	23	119,532	0	4	0.03%	0.00 0.00 ----- 0.24
2021年	24	118,398	0	4	0.03%	0.00 0.00 ----- 0.45
2022年	24	118,861	0	5	0.04%	0.00 0.00 ----- 0.29

(愛媛県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	23	119,532	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.63
2021年	24	118,398	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.15
2022年	24	118,861	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.15

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	23	119,532	0	11	0.09%	0.00 0.00 1.31
2021年	24	118,398	0	9	0.08%	0.00 0.00 0.52
2022年	24	118,861	0	17	0.14%	0.00 0.00 1.31

(愛媛県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

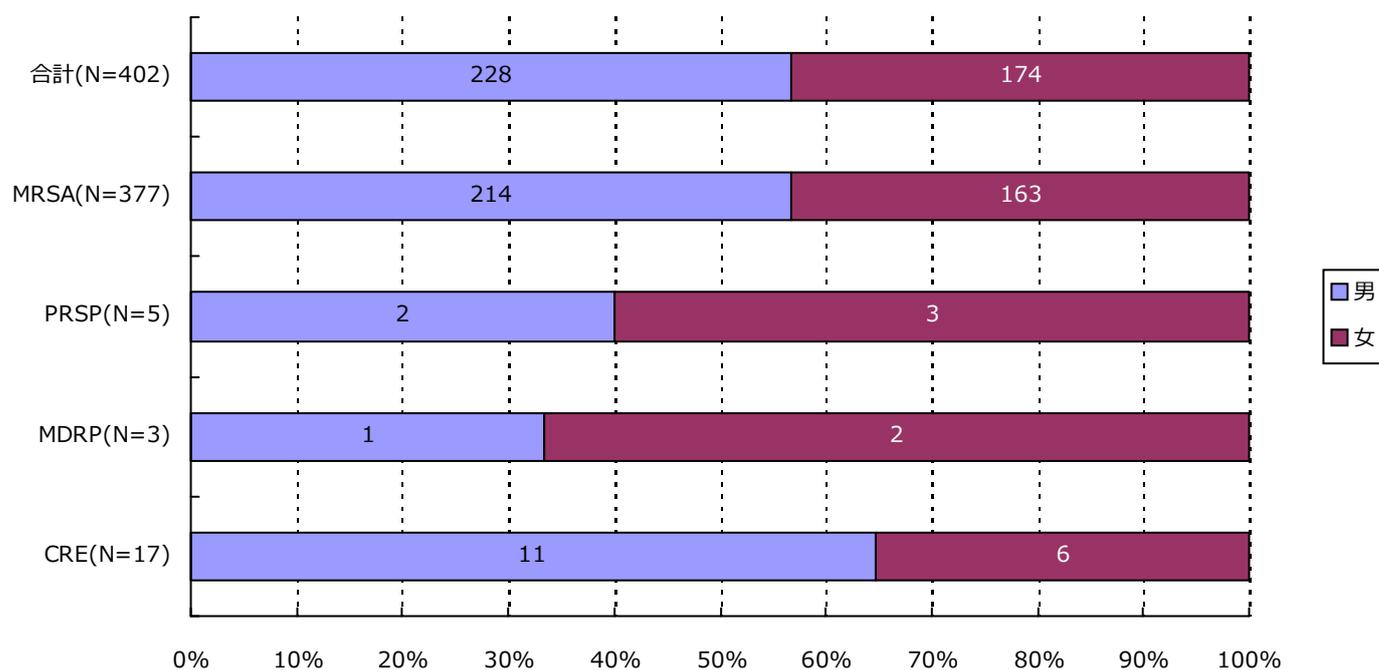
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

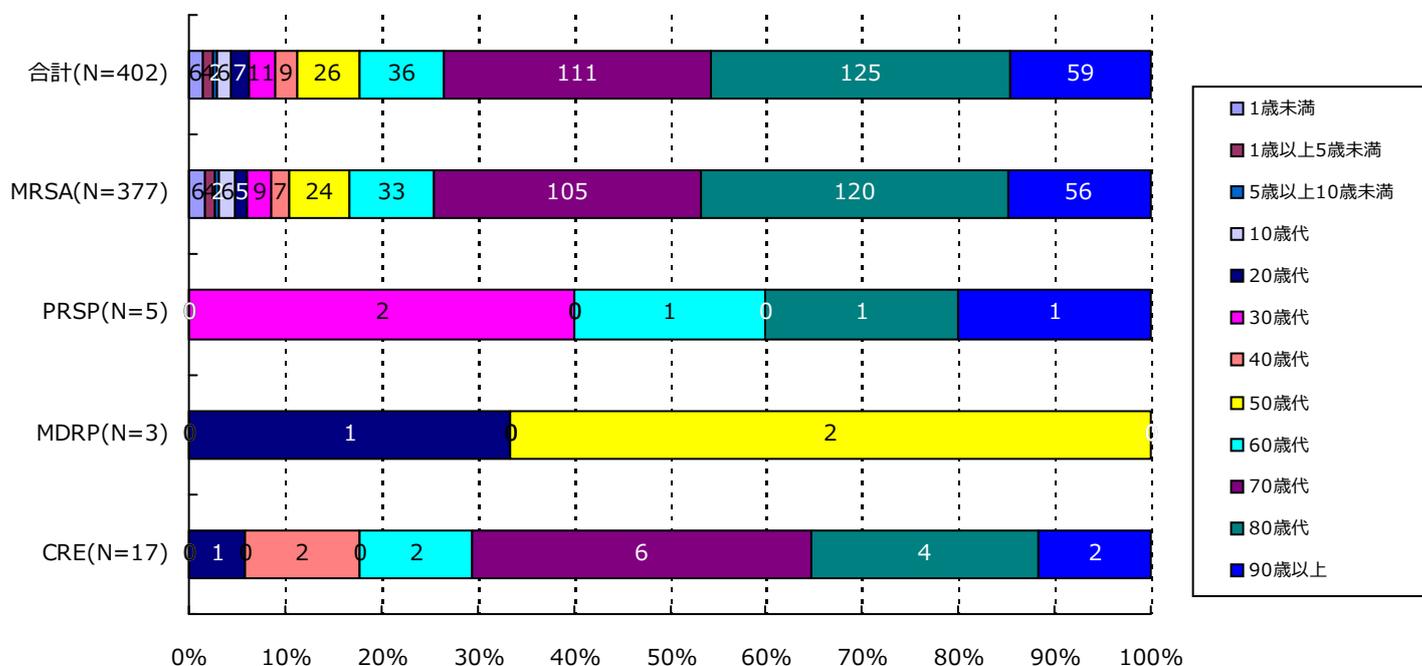
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	228(56.7%)	214(56.8%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	1(33.3%)	0(-)	11(64.7%)
女	174(43.3%)	163(43.2%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)	2(66.7%)	0(-)	6(35.3%)
合計	402	377	0	0	5	3	0	17

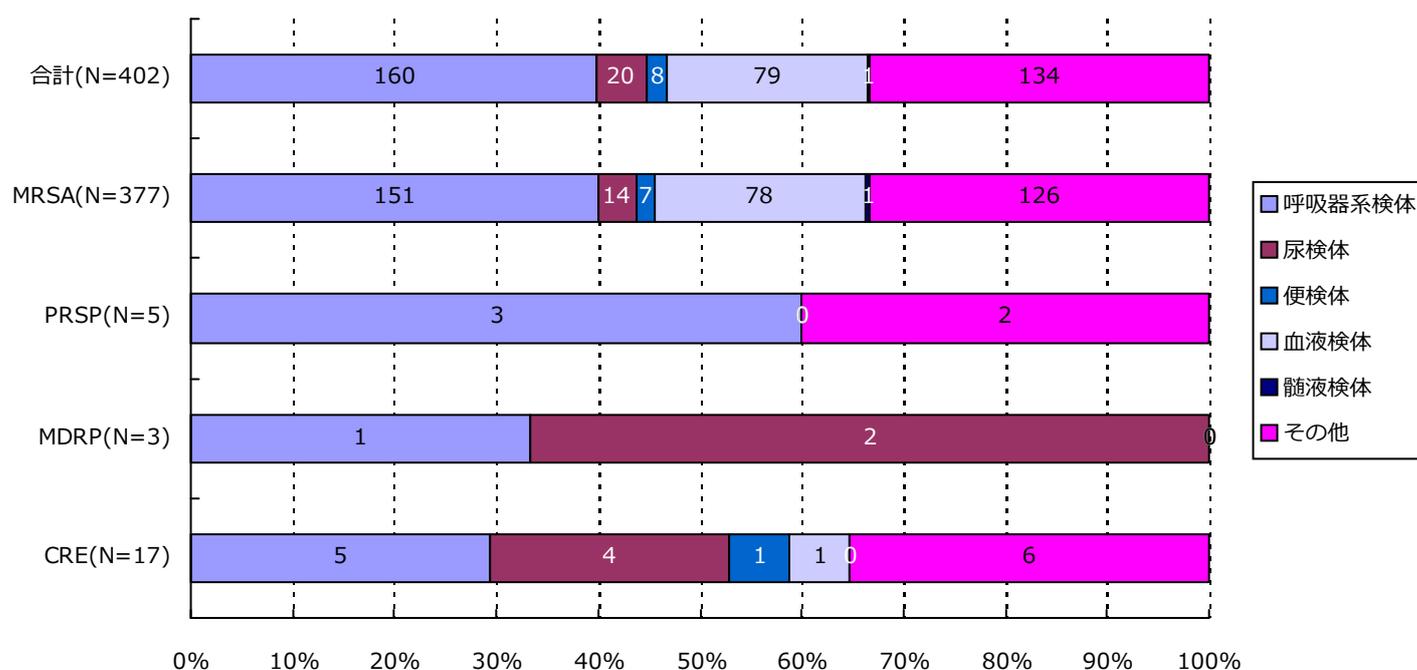


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	6(1.5%)	6(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	4(1.0%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.5%)	2(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	6(1.5%)	6(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	7(1.7%)	5(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(5.9%)
30歳代	11(2.7%)	9(2.4%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(2.2%)	7(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
50歳代	26(6.5%)	24(6.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)
60歳代	36(9.0%)	33(8.8%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
70歳代	111(27.6%)	105(27.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(35.3%)
80歳代	125(31.1%)	120(31.8%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	4(23.5%)
90歳以上	59(14.7%)	56(14.9%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
合計	402	377	0	0	5	3	0	17

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	160(39.8%)	151(40.1%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)	1(33.3%)	0(-)	5(29.4%)
尿検体	20(5.0%)	14(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	4(23.5%)
便検体	8(2.0%)	7(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
血液検体	79(19.7%)	78(20.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
髄液検体	1(0.2%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	134(33.3%)	126(33.4%)	0(-)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	6(35.3%)
合計	402	377	0	0	5	3	0	17

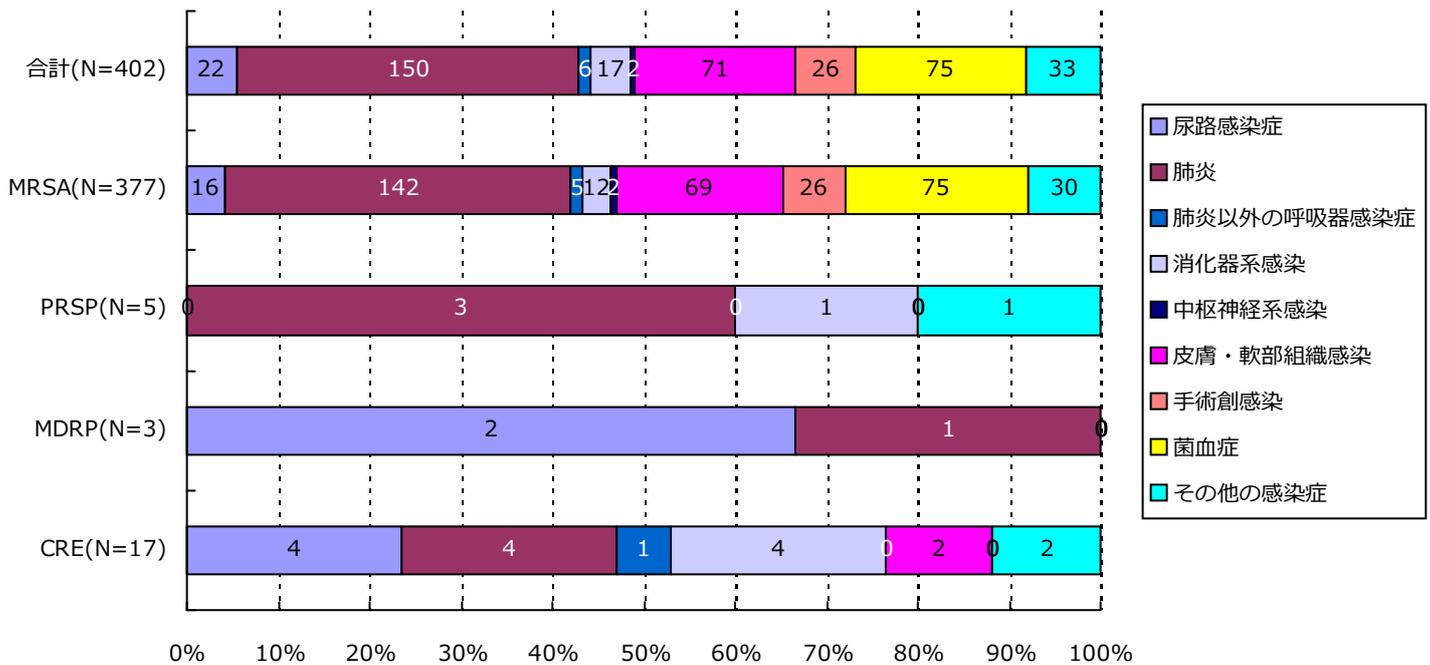
*検体区分については巻末の資料1を参照

(愛媛県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

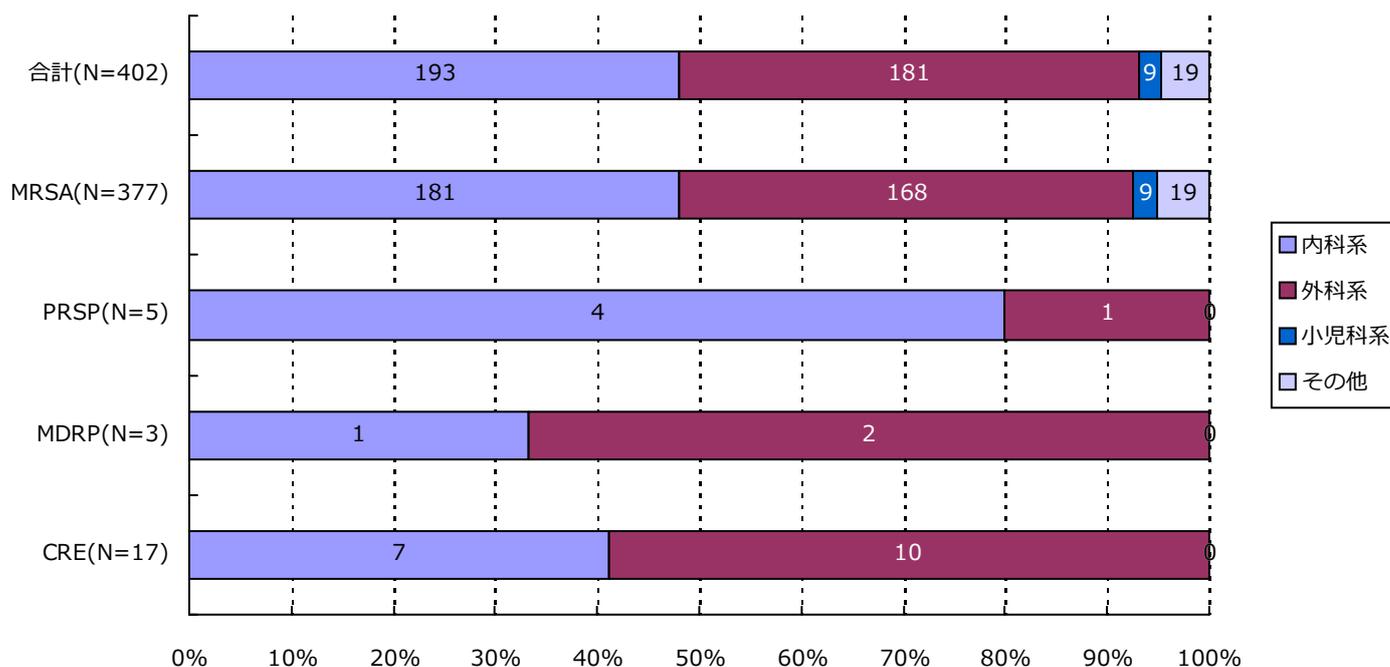
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	22(5.5%)	16(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	4(23.5%)
肺炎	150(37.3%)	142(37.7%)	0(-)	0(-)	3(60.0%)	1(33.3%)	0(-)	4(23.5%)
肺炎以外	6(1.5%)	5(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
消化器系	17(4.2%)	12(3.2%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	4(23.5%)
中枢神経系	2(0.5%)	2(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	71(17.7%)	69(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
手術創	26(6.5%)	26(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	75(18.7%)	75(19.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	33(8.2%)	30(8.0%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	2(11.8%)
合計	402	377	0	0	5	3	0	17

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	193(48.0%)	181(48.0%)	0(-)	0(-)	4(80.0%)	1(33.3%)	0(-)	7(41.2%)
外科系	181(45.0%)	168(44.6%)	0(-)	0(-)	1(20.0%)	2(66.7%)	0(-)	10(58.8%)
小児科系	9(2.2%)	9(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	19(4.7%)	19(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	402	377	0	0	5	3	0	17

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

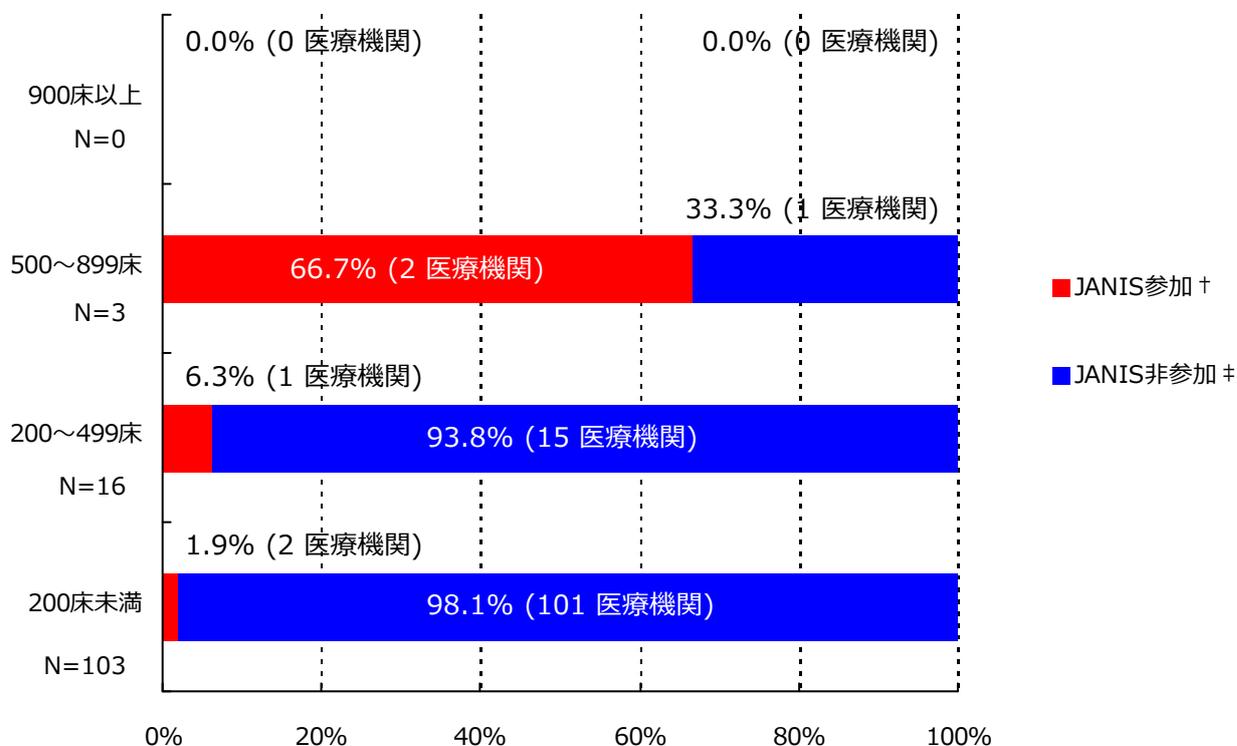
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(5医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2022年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2021年 都道府県別医療機関数¶) - (2022年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2021年 都道府県別医療機関数¶	2022年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	16	1 (6.2%)
200床未満	103	2 (1.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	122	5 (4.1%)

¶2021年医療施設（動態）調査を参照した。

(高知県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	5	27,840	4	93	3.34%	1.50 4.65 9.80 ----- -----
2021年	5	28,481	4	120	4.21%	2.05 6.23 10.79 ----- -----
2022年	5	26,386	1	98	3.71%	1.00 3.65 7.89 ----- -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2020年	5	27,840	0	6	0.22%	0.00 0.00 0.55 -----
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	5	26,386	0	3	0.11%	0.00 0.00 0.28 -----

(高知県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

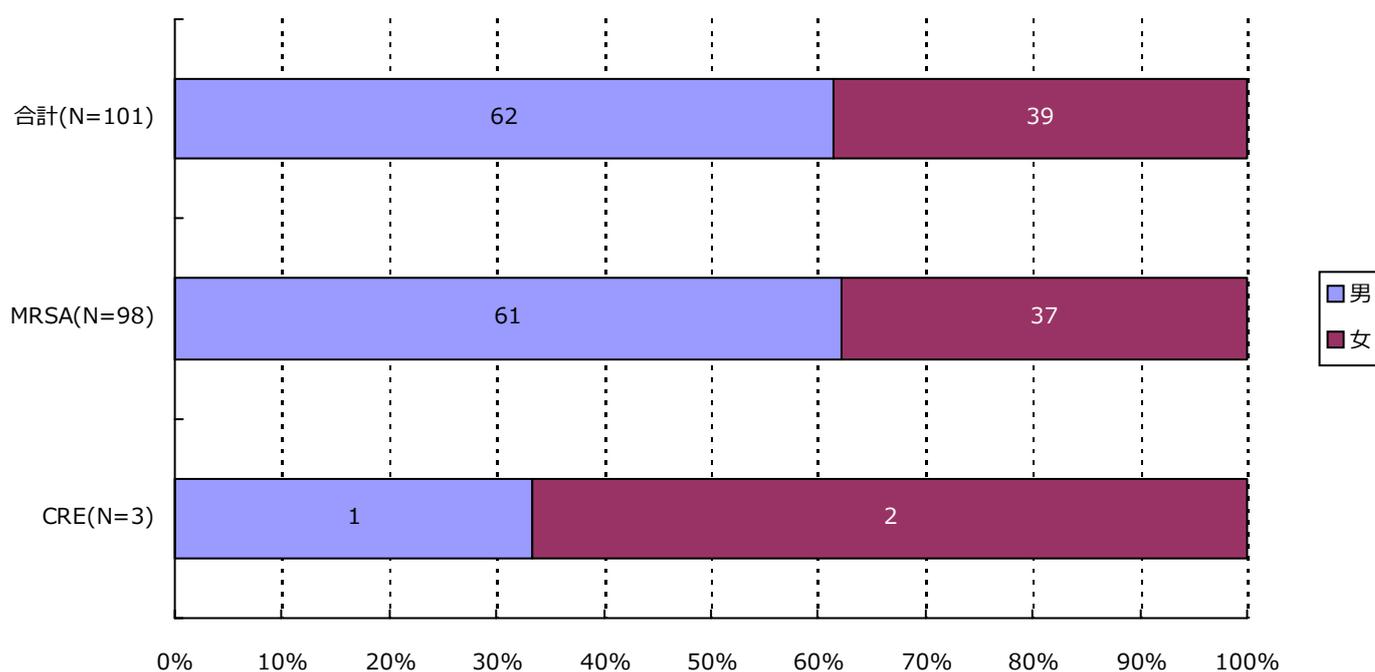
(高知県)

公開情報 2022年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

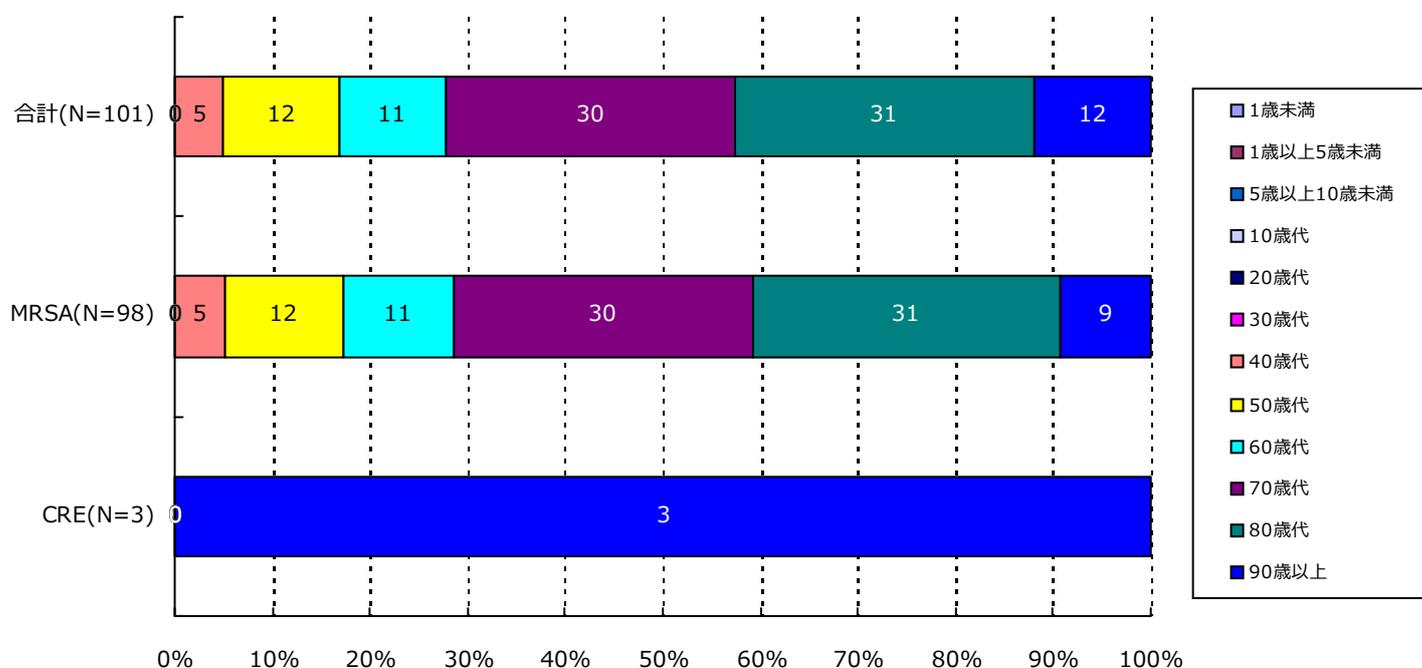


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



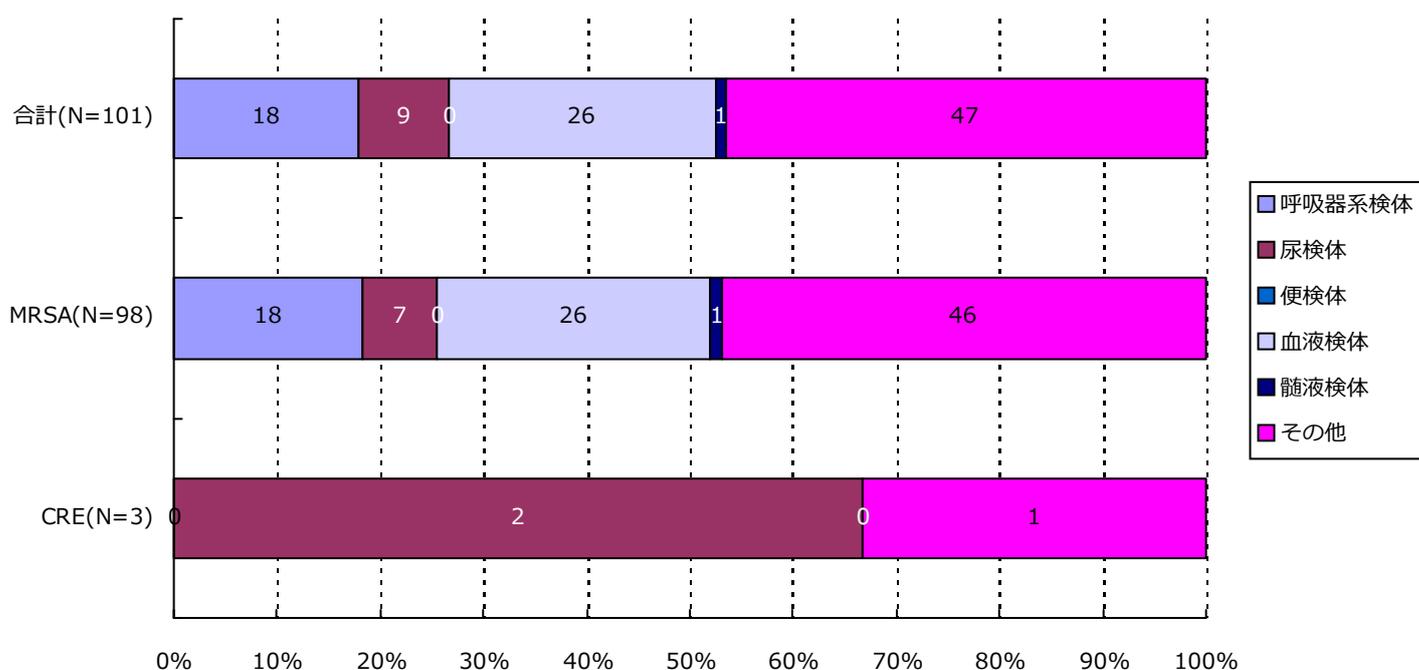
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	62 (61.4%)	61 (62.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)
女	39 (38.6%)	37 (37.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)
合計	101	98	0	0	0	0	0	3

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(5.0%)	5(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	12(11.9%)	12(12.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	11(10.9%)	11(11.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	30(29.7%)	30(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	31(30.7%)	31(31.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	12(11.9%)	9(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(100.0%)
合計	101	98	0	0	0	0	0	3

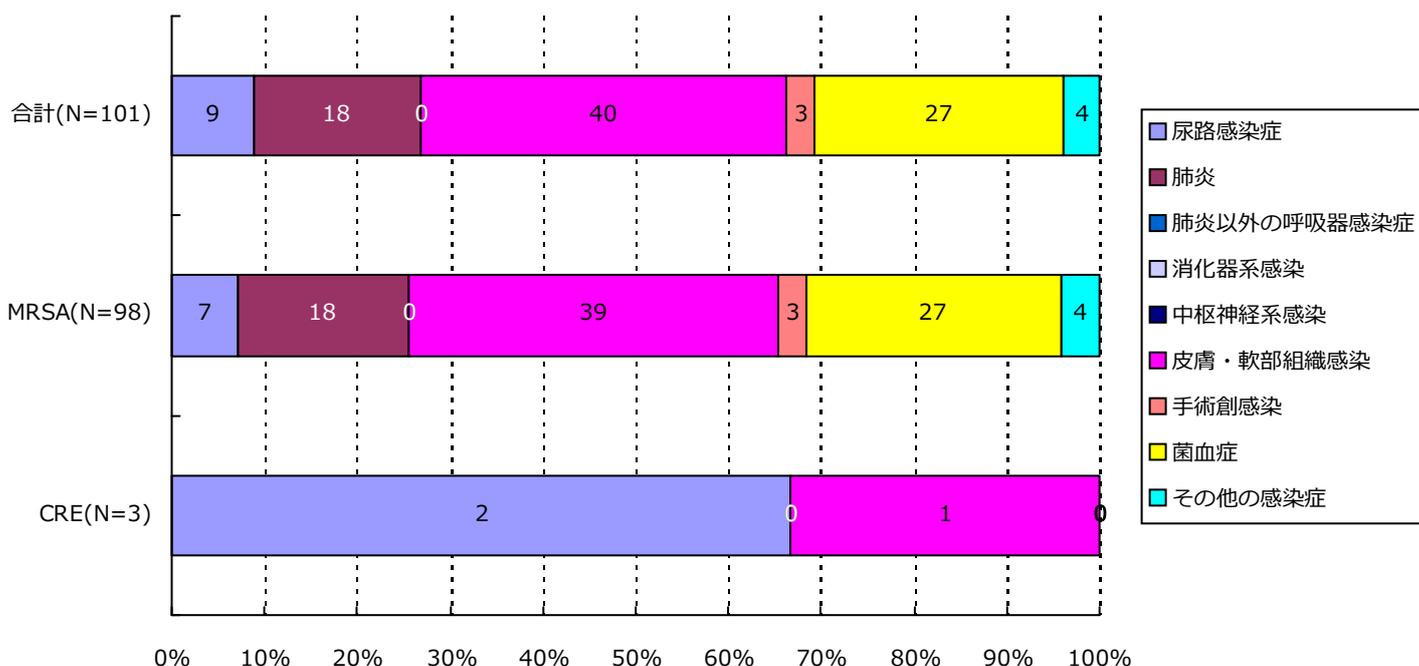
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	18(17.8%)	18(18.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	9(8.9%)	7(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	26(25.7%)	26(26.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(1.0%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	47(46.5%)	46(46.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
合計	101	98	0	0	0	0	0	3

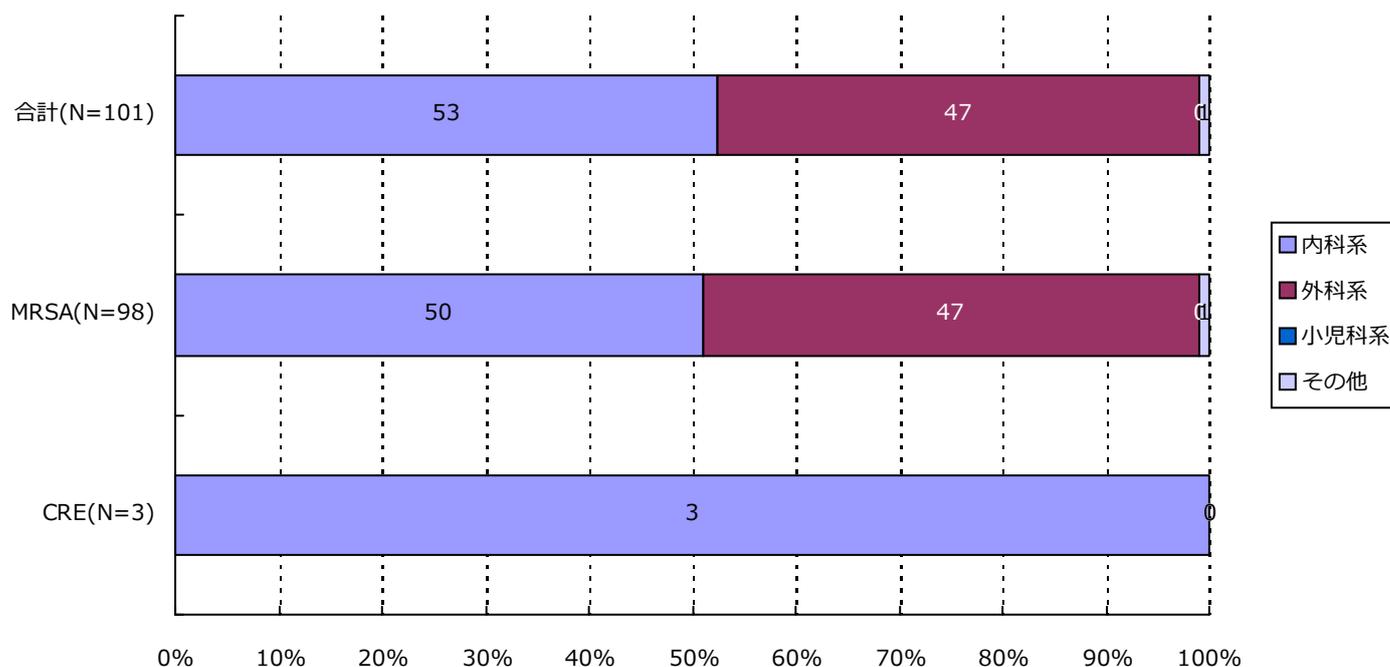
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	9(8.9%)	7(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
肺炎	18(17.8%)	18(18.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	40(39.6%)	39(39.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
手術創	3(3.0%)	3(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	27(26.7%)	27(27.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(4.0%)	4(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	101	98	0	0	0	0	0	3

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	53(52.5%)	50(51.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(100.0%)
外科系	47(46.5%)	47(48.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(1.0%)	1(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	101	98	0	0	0	0	0	3

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠